

第9回

in奈良

# 近畿「子どもの水辺」交流会

古都奈良から ～山が元気なら水辺も元気！～

## 開催結果報告書



日時：平成28年1月23日（土）

主催：近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会



河川  
基金

公益財団法人河川財団による河川整備基金、  
一般社団法人近畿建設協会の助成を受けています。





平成28年1月23日（土）に、近畿各地の小・中学生約160人、一般参加者や関係者を含めると総勢約420人が奈良に集まり「古都奈良から～山が元気なら水辺も元気！～」をテーマとして第9回近畿「子どもの水辺」交流会を開催しました。

水辺活動団体等のベテランNPO 実行委員と大学生による若手実行委員が協力して、企画・運営し、当日は若手実行委員が奈良公園の観察ガイドや発表会のコーディネーターなどを務めました。

参加した子どもたちは、学校や地域で取り組んでいる身近な水辺での活動や体験を、熱い想いを込めて発表して近畿各地から集まった水辺の仲間と交流を深めました。また現地体験「奈良公園観察会」に参加して自然やシカとふれあう中で、豊かな山や森が豊かな水辺環境をつくっていることを学びました。

本報告書は、現地体験に参加した様子やグループ別発表会に参加した子どもたちの感想カードやグループ別交流会及び全体交流会での意見交換、これからの水辺に対するメッセージなどをまとめたもので、近畿各地で活動する子どもたちの想いが詰まっています。



近畿「子どもの水辺」交流会は、次世代を担う子どもたちの身近な水辺活動を広く発信することで、上下流・府県間などを越えて「水辺」に関わる近畿の皆さんの交流を深め、地域ぐるみの水辺活動の継続・広がりを共に作り、守り、育てることを目指して、平成19年度から毎年開催しています。



## 目次

1. 第9回近畿「子どもの水辺」交流会の概要	1
2. 第1部 開会式・参加団体の紹介・奈良公園の生態系講座	5
3. 第2部 現地体験（奈良公園観察会）	12
4. 第3部 グループ別発表会	
発表団体一覧	20
Aグループ	22
○TANAKAMI こども環境クラブ（滋賀県）	
○なかつ野洲川たんけん隊（滋賀県）	
○京都市立静原小学校（京都府）	
○こども海ごみ探偵団（京都府）	
○自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ（兵庫県）	
Bグループ	32
○いきものみつけ寺子屋（滋賀県）	
○下之郷遺跡キッズクラブ『GO Kids』（滋賀県）	
○川とあそぼう♪大和川クラブ（大阪府）	
○三田市立武庫小学校さかな委員会（兵庫県）	
○三浦 悠里（兵庫県）	
Cグループ	42
○ホテルの学校（滋賀県）	
○親子川の学校（木津川管内河川レンジャー・NPO 法人やましろ里山の会）（京都府）	
○神谷 知宏（京都府）	
○永寿小学校ふれあいルーム かわっばクラブ（大阪府）	
○アシレンジャー（兵庫県）	
Dグループ	52
○渋川小学校生き物学習実行委員会（滋賀県）	
○れいんぼう☆キッズ（兵庫県）	
○明日香自然観察クラブ（奈良県）	
○木津川川ガキ団（木津川管内河川レンジャー・NPO 法人やましろ里山の会）（京都府）	
Eグループ	60
○アイキッズ～エコアイデアキッズびわ湖～（滋賀県）	
○宇治市立広野中学校 科学部（京都府）	
○玉ーアクアリウム（玉津第一小学校）（兵庫県）	
○橿原市立畝傍中学校 科学部（奈良県）	
Fグループ	68
○NPO法人蒲生野考現倶楽部（滋賀県）	
○西京極児童館自然探検隊2004（京都府）	
○八尾市立東中学校（大阪府）	
○学校法人奈良学園 奈良学園中学校（奈良県）	
5. 第4部 グループ別交流会・全体交流会・閉会式	76
6. 展示ブース	93
7. 体験交流プログラム	97
8. 資料	
当日配付資料・参加記念品	98
開催チラシ	99
アンケート結果	101

## 第9回 近畿「子どもの水辺」交流会in奈良

テーマ：古都奈良から

～山が元気なら水辺も元気！～

日時：平成28年1月23日(土)10時～16時

場所：奈良県文化会館（奈良市登大路町6-2）

### 内容

第1部：開会式（10：00～ 国際ホール）

- ・1日一緒に過ごす仲間たちを知ろう！
- ・水の「つながり」を知ろう！

（オープニング、参加団体の紹介、谷会長による「奈良公園の生態系」講座）

第2部：現地体験（10：45～ 奈良公園観察会）

- ・奈良公園の生き物や水辺とふれあおう！

第3部：グループ別発表会（12：55～ 国際ホール、第1～3会議室、集会室A・B）

- ・水辺の活動について話し合おう！！

第4部：グループ別交流会・全体交流会・閉会式（14：10～国際ホール）

- ・奈良公園で感じたことは？
- ・山、森と水辺のつながりを語り合おう！
- ・山と水辺が元気になるために何ができる？
- ・1日学んだ「証」をつくろう！

（意見交換、大きな木の作製）

体験交流・展示コーナー（12：15～16：00 国際ホールロビー）

- ・山、森と水辺のつながりに関する体験交流・展示ブースなど

主催

近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会

（近畿府県の水辺活動団体等、近畿の学生、近畿地方整備局、近畿各府県等、河川財団、近畿建設協会）

後援

近畿農政局、近畿地方環境事務所、近畿各府県教育委員会、近畿各政令市、近畿各政令市教育委員会、琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会、琵琶湖・淀川流域圏連携交流会、奈良新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送

## 発表参加団体（27 団体）

### 「滋賀県」

- 下之郷遺跡キッズクラブ『GO Kids』
- NPO法人蒲生野考現倶楽部
- TANAKAMI こども環境クラブ
- アイキッズ～エコアイデアキッズびわ湖～
- いきものみっけ寺子屋
- 渋川小学校生き物学習実行委員会
- なかす野洲川たんけん隊
- ホタルの学校

### 「京都府」

- 親子川の学校（木津川管内河川レンジャー・NPO 法人やましる里山の会）
- 神谷 知宏
- 木津川川ガキ団（木津川管内河川レンジャー・NPO 法人やましる里山の会）
- 京都市立静原小学校
- こども海ごみ探偵団
- 西京極児童館自然探検隊2004
- 宇治市立広野中学校 科学部

### 「大阪府」

- 永寿小学校ふれあいルーム かわっばクラブ
- 川とあそぼう♪大和川クラブ
- 八尾市立東中学校

### 「兵庫県」

- アシレンジャー
- 三田市立武庫小学校さかな委員会
- 自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ
- 玉ーアクアリウム（玉津第一小学校）
- 三浦 悠里
- れいんぼう☆キッズ

### 「奈良県」

- 明日香自然観察クラブ
- 橿原市立畝傍中学校 科学部
- 学校法人奈良学園 奈良学園中学校

## 作品展示団体等（22 団体）

- 滋賀短 Kids（滋賀県）
- 鴨川探検隊 西山 和治郎（京都府）
- 「私の水辺」大発表会 中河内流域交流会（大阪府）
- 神戸市立高丸小学校 5年生（兵庫県）
- 神戸市立垂水小学校（兵庫県）
- 神戸市立菅の台小学校 3年（兵庫県）
- 神戸市立名谷小学校（兵庫県）
- 神戸市立伊川谷小学校 3年生（兵庫県）
- 神戸市立西舞子小学校（兵庫県）
- フクレンジャー（兵庫県）
- 天理市立丹波市小学校（奈良県）
- 桜井市立桜井西小学校（奈良県）
- 和歌山県絵画コンクール優秀作品（和歌山県）
- 大和川「絵・ポスター・作文・写真」コンクール入賞作品（国土交通省）
- タイの子どもたちの作品（海外）

## 体験交流プログラム

- 株式会社 共立理化学研究所
- NPO法人 山野草の里づくりの会
- 大和信用金庫
- 奈良県農林部 森林整備課
- 橿原市昆虫館
- NPO 法人奈良 NPO センター
- 尼海の会

■発表参加：27 団体 ■展示参加：15 団体 ■協力団体：7 団体

発表団体（284 人）、一般参加者（25 人）、協力団体（34 人）

運営スタッフ・報道（66 人） 計419 人

## 会場風景

### ●建物外観



### ●受付



### ●国際ホールロビー





## 第1部 開会式・参加団体の紹介・奈良公園の生態系講座

### ●ようこそ奈良へ！ みんなで開会宣言

近畿各地から水辺の仲間が奈良に集まりました。実行委員会の谷幸三会長と子どもたちが一緒になって開会宣言を読み上げ、第9回近畿「子どもの水辺」交流会がスタートしました。



若手実行委員 矢放さんの司会



谷会長の挨拶



参加者全員で開会宣言

### ●近畿各地から集まった水辺の仲間を紹介

若手実行委員の矢放七海さんの司会で、交流会に参加した27団体・個人が紹介され、参加者は紹介のアナウンスに手をふったりしてこたえました。また、各団体・個人の活動内容の紹介とあわせて、舞台のスクリーンには「活動している水辺」と「仲間」の写真も映し出されました。



スクリーンに「活動している水辺」と「仲間」の写真を映し、参加者を紹介。

# 発表に参加される 団体の紹介

## TANAKAMI子ども環境クラブ(滋賀県)



地元の天神川で水の中の生き物調べをした



A  
グループ

カヌーに乗って  
みんなで遊びました

## なかす野洲川探検隊(滋賀県)



1級河川野洲川の最下流部・近江富士を望む



A  
グループ

さくばなつ ぼっそく  
昨年夏に発足した  
できた  
出来立てのクラブです

## 京都市立静原小学校(京都府)



静原川の生物調査をしているところです



A  
グループ

げんき  
元気いっぱいの  
しずはらしょうがっこう ねんがいの  
静原小学校3・4年生

## こども海ごみ探偵団(京都府)



川と海のごみを調査しています



A  
グループ

こども海ごみ探偵団

## 自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ(兵庫県)



たくさんの人が住む街の中を流れる瀬川です



A  
グループ

水辺のステキを  
いっぱい体験します

## いきものみつけ寺子屋(滋賀県)



毎月同じ田んぼの水路で、いきもの探し

**B**

グループ 今年も2回、川でのいきものみつけ



## 下之郷遺跡キッズクラブ『GO kids』(滋賀県)



弥生時代の遺跡のそばの川で漁をしました

**B**

グループ 弥生時代の服を着て記念写真を撮りました



## 川とあそぼう♪大和川クラブ(大阪府)



水辺の楽校エリア  
りょうし、こうこうせいしやうがくせいとあひ  
漁師さん高校生小学生が投網をしました

**B**

グループ かんさつあそぼう会  
210人の親子・先生があつ  
集まりました



## 三田市立武庫小学校さかな委員会(兵庫県)



ビオトープの整備作業

**B**

グループ 三庫小学校 さかな委員会



## 三浦 悠里(兵庫県)



丸山小学校区の北にある鱒子池です

**B**

グループ 生き物を見つけたり  
スケッチをしたりします



## ホタルの学校(滋賀県)



千丈川で  
ホタルを守り  
生きもの  
たんけん

**C**

グループ 船に乗ってびわ湖博物館へ!  
昆虫採集したよ



## 親子川の学校 (京都府)

(木津川管内河川レンジャー・NPO法人やましろ里山の会)



かみこまがわ  
上鉾川でジャンボタニシ駆除活動  
をしています



わかづがわ まがわ  
和束川で魚とり  
いっしょ きぬんまつたい  
巨大コイと一緒に記念撮影

## 神谷 知宏(京都府)



ことし すな おお すな しほ  
今年は砂が多く、砂の島ができていました



すな なか  
砂の中には  
シジミがたくさんいました

## 永寿小学校ふれあいルーム かわっはクラブ(大阪府)

こまがわ  
近木川に  
とう  
灯ろうの  
あ  
明かりを  
ともそう



ある 歩いて 遊んで 伝えよう!



## アシレンジャー(兵庫県)



あしれんじゃようりゅう い ものかんまつたい ようす  
芦屋川上流での生き物観察会の様子です



みづの  
水辺だけでなく  
やま  
山でも活動しています



## 洪川小学校生き物学習実行委員会(滋賀県)

いささか  
伊佐々川で  
5年生が  
クラスの  
みんなで  
まがわ  
魚調査を  
しています



すつじん きんろりよく とも  
数人で協力して網で  
まがわ かく  
魚を囲い捕まえました



## れいんほう☆キッズ(兵庫県)



れいんほうこく  
小学校のビオトープ再生プロジェクト



まき しやうごうしやん  
ビオトープ前にて 集合写真



## 明日香自然観察クラブ(奈良県)



飛鳥川で水生昆虫を調べています



**D**  
グループ

月1回、野外に出て  
自然観察をしています

## 木津川川ガキ団 (京都府)

(木津川管内河川レンジャー・NPO法人やましろ里山の会)



今年はいつもの調査に加えて古い漁具の見学・再現、上流域交流など盛りだくさんの1年でした。



**D**  
グループ

木津川は川ガキたちの遊び場や！  
木津川で楽しく調査中

## アイキッズ～エコアイティアキッズひわ湖～(滋賀県)



琵琶湖小松浜での地引網実施時の様子



**E**  
グループ

セタシジミ漁の榨りに  
「瀬田川の前にて」

## 宇治市立広野中学校 科学部(京都府)



名木川の水質調査の活動をしています



**E**  
グループ

実験・製作・水質調査等  
を行っています

## 玉一アクアリウム(玉津第一小学校)(兵庫県)



カゴをしかけて明石川水生生物調査をします



**E**  
グループ

オオクチバスとブルーギルの  
試食をしました

## 橿原市立畝傍中学校 科学部(奈良県)



飛鳥川で調査している科学部部員



**E**  
グループ

飼育・観察している  
飛鳥川の生物水槽と部員たち

## NPO法人 蒲生野考現倶楽部(滋賀県)



かいでり大作戦での魚つかみの様子です



白野川上流にある  
魔王ダムを見学しました

F  
グループ

## 西京極児童館自然探検隊2004(京都府)



西芳寺川で水生生物調査



京都市いきものマップ  
受賞記念パーティー

F  
グループ

## 八尾市立東中学校(大阪府)



惣留川での測定風景です



2015.11.8 大阪経済法科大学にて

F  
グループ

## 学校法人奈良学園 奈良学園中学校(奈良県)



地域交流「奈良学塾」、皆でご家族をご案内



ポスター発表会での  
部活動発表を終えて

F  
グループ

## ●交流会の流れについて説明を聞きました

若手実行委員リーダーの山本賢樹さんから、1日の進行説明がありました。奈良公園の案内役や発表会などのコーディネーターを務める若手実行委員も壇上にそろってあいさつをしました。



若手実行委員リーダー 山本さん



若手実行委員のみなさん

## ●谷幸三会長から「奈良公園の生態系」について学びました

現地体験を前に、シカや自然がいっぱいの奈良公園について谷幸三会長の楽しく、わかりやすいお話をみんなで聞きました。



手前が若草山、その奥が春日原始林。世界文化遺産「古都奈良の文化財」の一要素となっています。

奈良公園では、シバ(生産者)→シカ(消費者)→細菌・フン虫(分解者)→シバ……。という関係がなりたっています。



「ふしぎな木」のムクロジ (モウソウチクが出ているのはなぜ?)



「大きな木」のクスノキ



「ビューポイント」から見える春日山原始林



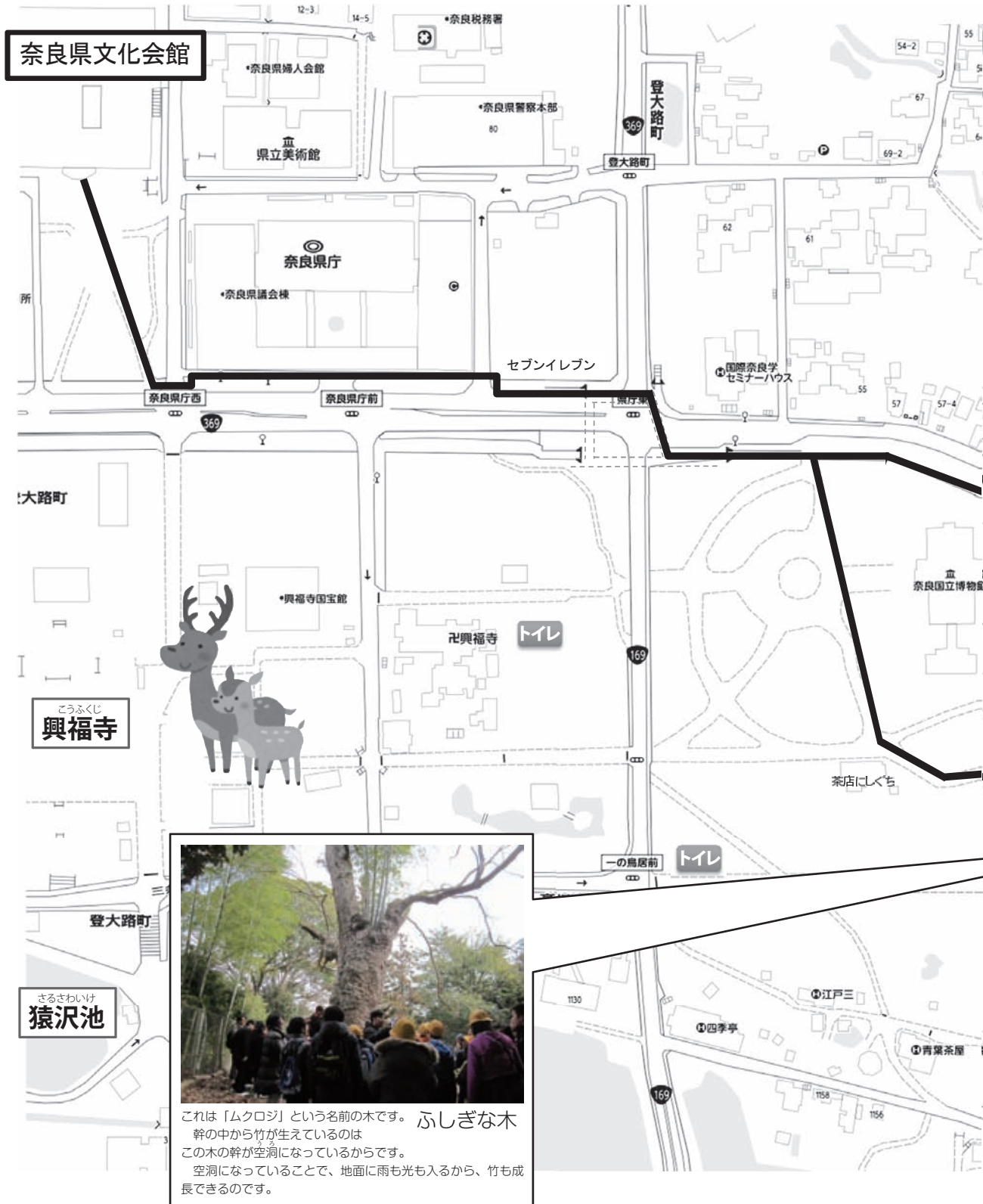
「ビューポイント」近くの吉城川



水辺にすむ生物と水質の関わりについても学びました

## 第2部 現地体験交流

**グループ別の奈良公園観察会** 奈良公園の観察会に出発！観察ポイントは「ふしぎな木」「大きな木」「ビューポイント」の3つ。ビューポイントでは春日山原始林を眺め、そこから流れる吉城川を観察しました。奈良公園の豊かな自然やシカとのふれあいを通じて、山や森と水辺のつながりを体感しました。





第1班 (Aグループ・Bグループ・Cグループ) 文化会館⇒ふしぎな木⇒大きな木⇒ビューポイント⇒文化会館  
 第2班 (Dグループ・Eグループ・Fグループ) 文化会館⇒ビューポイント⇒大きな木⇒ふしぎな木⇒文化会館

**吉城川**  
 この川は吉城川<sup>よしきがわ</sup>といって、あの春日山原始林の森に降った雨が土にしみ込み、それが川になって、流れてきています。奈良県のいろんな山から流れてきた川が集まって、大和川などの大きな川になって海へとつながっていきます。

とうだいじ  
**東大寺**

**ビューポイント**

**ビューポイント 春日山原始林**  
 春日山の森は1200年の昔から守られてきたので、とても豊かな森が育ちました。街の近くに古代からの森が残っていることは、とても珍しいことで世界遺産にもなっています。

**ふしぎな木**

かすがたいしゃ  
**春日大社**

**大きな木**

**大きな木**  
 この大きな木は「クスノキ」という名前です。昔は「ショウノウ」といって葉っぱが虫除けに使われました。100年前に明治天皇が奈良公園を訪れたのを記念して、植えられた木なので樹齢は100年になります。奈良公園の豊かな自然に育まれて、100年で、こんなにりっぱな大きな木になります。

## 現地体験交流 Aグループ



①グループを担当するスタッフの紹介



②「ふしぎな木」ムクロジ



③「大きな木」クスノキ



④吉城川



⑤シカともふれあいました



⑥若手実行委員の誘導で会場へ戻ります

## 現地体験交流 B グループ



①スタッフ紹介を聞く子ども達



②途中、水路で何かを見つけたかな？



③「ふしぎな木」ムクロジ



④「大きな木」クスノキで集合写真を撮りました



⑤春日山原始林について説明を聞きました



⑥吉城川でも遊んだよ

現地体験交流 C グループ



①スタッフ紹介



②水路で観察



③「ふしぎな木」ムクロジで集合写真



④「大きな木」クスノキでも集合写真



⑤シカとふれあいました



⑥吉城川でも遊んだよ

## 現地体験交流 D グループ



①「ビューポイント」: 若手実行委員によるガイド



②「おおきな木」クスノキ



③シカともふれあいました



④「ふしぎな木」ムクロジ



⑤ムクロジも大きいです



⑥集合写真を撮りました

## 現地体験交流 Eグループ



①スタッフ紹介



②スタッフの誘導で移動



③吉城川



④「大きな木」クスノキでのガイド



⑤「ふしぎな木」ムクロジ



⑥ムクロジでのガイド

## 現地体験交流 Fグループ



①スタッフ紹介



②シカともふれあいました



③「ビューポイント」



④「大きな木」クスノキ



⑤クスノキで集合写真を撮りました



⑥ムクロジでのガイド

## 第3部 グループ別発表会

A～Fの6グループに分かれて、グループ別発表会を行いました。若手実行委員のコーディネートで、それぞれ工夫してまとめたポスターを使って、日頃の水辺での活動を発表しました。発表を聞いた子どもたちは「感想カード」に感想を記入したり、質問したりして交流を深めました。

### グループ分け・担当コーディネーター

グループ・会場	現地体験	発表順	担当コーディネーターと参加団体の名称	
<b>A グループ</b>	国際ホール	コ-ディネ-タ-：柳原 志穂（やなぎはら しほ）		
		①	TANAKAMIこども環境クラブ	滋賀県
		②	なかつ野洲川たんけん隊	滋賀県
		③	京都市立静原小学校	京都府
		④	こども海ごみ探偵団	京都府
		⑤	自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ	兵庫県
<b>B グループ</b>	第1班	コ-ディネ-タ-：藤井 健太（ふじい けんた）		
		①	いきものみつけ寺子屋	滋賀県
		②	下之郷遺跡キッズクラブ『GO Kids』	滋賀県
		③	川とあそぼう♪大和川クラブ	大阪府
		④	三田市立武庫小学校さかな委員会	兵庫県
		⑤	三浦 悠里	兵庫県
<b>C グループ</b>	第2班	コ-ディネ-タ-：駒 和磨（こま かずま）		
		①	ホタルの学校	滋賀県
		②	親子川の学校 (木津川管内河川レンジャー・NPO法人やましろ里山の会)	京都府
		③	神谷 知宏	京都府
		④	永寿小学校ふれあいルーム かわっぽクラブ	大阪府
		⑤	アシレンジャー	兵庫県
<b>D グループ</b>	第3班	コ-ディネ-タ-：大山 秀幸（おおやま ひでゆき）		
		①	渋川小学校生き物学習実行委員会	滋賀県
		②	れいんぼう☆キッズ	兵庫県
		③	明日香自然観察クラブ	奈良県
		④	木津川川ガキ団 (木津川管内河川レンジャー・NPO法人やましろ里山の会)	京都府
<b>E グループ</b>	第2班	コ-ディネ-タ-：藤田 健斗（ふじた けんた）		
		①	アイキッズ ～エコアイデアキッズびわ湖～	滋賀県
		②	宇治市立広野中学校 科学部	京都府
		③	玉一アクアリウム(玉津第一小学校)	兵庫県
		④	橿原市立畝傍中学校 科学部	奈良県
<b>F グループ</b>	第2班	コ-ディネ-タ-：北野 大輔（きたの だいすけ）		
		①	NPO法人蒲生野考現倶楽部	滋賀県
		②	西京極児童館自然探検隊2004	京都府
		③	八尾市立東中学校	大阪府
		④	学校法人奈良学園 奈良学園中学校	奈良県



コーディネーター等を務めたスタッフ

	コーディネーター	サブ・コーディネーター	サポーター
<b>A</b> グループ	 柳原 志穂さん	 山本 美夏海さん	 福本 吉雄さん  辰谷 直子さん
<b>B</b> グループ	 藤井 健太さん	 矢放 七海さん	 橋本 夏次さん  市川 勝己さん
<b>C</b> グループ	 駒 和磨さん	 藤田 昂大さん	 山村 武正さん  大脇 巧子さん
<b>D</b> グループ	 大山 秀幸さん	 岡田 駿平さん	 澤井 健二さん  田中 実知世さん
<b>E</b> グループ	 藤田 健斗さん	 山上 繁政さん	 美濃原 弥恵さん  川波 太さん
<b>F</b> グループ	 北野 大輔さん	 小林 慧人さん	 中辻 英克さん  反田 博俊さん

## Aグループ ① TANAKAMI こども環境クラブ (滋賀県)

### 「田上の生き物観察からできたお気に入りの生き物カレンダー」



**発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。**

#### 感想カードに記入された内容

- ・カヤネズミを見てみたいと思った。
- ・カヤネズミのことを詳しくてわかりやすかった。
- ・説明が詳しかった。写真を指でさしていたのがよかった。
- ・ぼくは、魚のことや海のごことは、知っていたけど 聞いてほかの、こともわかりました。
- ・いろんなことを見つけたことがすごい。
- ・時間がいっぱいかかったのですごかったです。いろいろな生物の細かいところがわかりました。
- ・難しいところまで調べられていてすごいと思った。
- ・カヤネズミのことを詳しく調べたり、いろいろな水生生物を調べていてわかりやすかったです。
- ・田上にはカヤネズミというねずみがいるのがすごいと思いました。
- ・カヤネズミのことがよくわかりました。
- ・生き物のことがいろいろ分かった。
- ・細かいところまで調べているってすごいね。
- ・いろいろな生き物を詳しく教えてくれたけど、どうやって調べたんですか？
- ・どうやってそんなに調べられたのですか。
- ・1つのことに詳しく話していた。短く話していたのがよかった。
- ・カヤネズミの細かいことが調べてあったのでいいと思いました。
- ・<女子>体重の表し方がわかりやすかった。まとめを入れているのは、いいと思う(すごい)<男子>写真があつてわかりやすい。
- ・カヤネズミは、すごいのがわかった。
- ・TANAKANこども環境クラブは楽しいですか。



- ・その生き物を見つけたときはどのような気持ちでしたか。
- ・いろいろな生き物を調べていますね。
- ・わかりやすい説明→よかった
- ・字が小さくて、後ろからは見えなかった。
- ・男子チームは声が大きく、聞こえやすかった。

## Aグループ ②なかつ野洲川たんけん隊 (滋賀県)

### 「野州川のいまと昔をたんけんしたよ！」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

#### 感想カードに記入された内容

- ・川に昔話があるなんておもしろいなと思いました。
- ・おもしろい話でした。
- ・一本こうじはおもしろいですか。
- ・おつぶさんはおもしろいですか。
- ・ゆうれいつぼはこわいですか。
- ・むかしのことを細かくすごいですね。
- ・川を変えるのに十年かかると言うのは、どうしてわかるんですか。
- ・昔話がいっぱいできてたね。
- ・川にも、たくさんお話があっておもしろいと思いました。
- ・今と昔を比べて詳しく書いていていいと思います。昔話もあって分かりやすかったです。今をこうして過ごしているのは、先祖のおかげかと思うようになった。スラスラではなかった。



- ・川の昔と今をいっぱい調べてよかった。
- ・川の昔話は、いろいろあると思いました。
- ・昔から伝わる話は、川の話もあると分かってよかったです。
- ・川の出来事などについて、野洲川には、いろんなことがあったことがわかりました。お話についても、よくわかりました。
- ・お話に出て来た場所に行って探したり、実際に体験していてすごいと思いました。写真も分かりやすかったです。
- ・紙新聞がカラフルで工夫もすごい 説明もすごく書いてあるのですごいと思いました。
- ・川の工事で10年かけるのは、すごいと思った。
- ・絵と字がとてもうまい。写真を使っていて分かりやすい 男の子は声が大きくてよかった。→少し早口。説明力があると思った。
- ・昔は、洪水があったってことがわかったってゆうのがすごい。
- ・昔のお話をすごく調べていた。
- ・よくわかった。
- ・今と昔を比べていてわかりやすかったです。
- ・お満灯ろうはおもしろいですか。
- ・野洲川が洪水をおこしたと聞いてどんなことを思いましたか。
- ・いろいろなことを言ってくれてありがとうございました。
- ・写真があって分かりやすかった。前に貼ってあるのもよく分かる。
- ・やすたんっておもしろい名前だね。
- ・北流と南流に分かれていることはいつ知ったんですか。
- ・昔話があるんだね。

### 感想カードの発表や質問・回答など

#### ◆感想

- ・自分の家の近くに、興味深い話が残っているんだなと思って聞きました（コーディネーター）。

## Aグループ ③京都市立静原小学校（京都府）

「静原川やその上下流も含めての様子を調べたり、環境を守る取組をしたりしています。  
『私たちの静原川は、楽しい、美しい、いつまでも』」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

### 感想カードに記入された内容

- ・大阪湾に川が繋がってるのがすごいと思った。
- ・静原川は、いろいろな川と合流して、大阪湾に出ることを知れました。写真を大きくして見やすかったです。
- ・9ひきつかまえたんだね。虫名人だね。
- ・静原川や鞍馬川などの川はどうしてわかっているんですか。
- ・私たちとちがう生き物であまり知らない生き物もいた。
- ・看板をつくるのがすごい。
- ・写真があってわかりやすかった。大きな声でわかりやすかった。（聞きとりやすい） 題本を見ていないのはすごい。
- ・大きい声で聞きとりやすいです。
- ・どんな生き物がいるんですか。
- ・生きものは、流れで生きる所もちがう。
- ・どうしてそんなに魚や水生昆虫をされているんですか？
- ・最後に大阪湾になることがすごいと思いました。
- ・静原川から大阪港まで交じって淀川になったのがすごいです。
- ・どうやったらそんなに調べられるんですか。
- ・わかりやすいです。





- ・「静原川が最後にどこへ行くのか」「水の利用」などを調べていてすごかったです。
- ・静原川の水が発電所に利用されていることがすごいなあと었습니다。
- ・どんなホテルがあるんですか。
- ・声が大きくて、聞きやすかったです。
- ・はじめにしゃべっていた人・2番目にしゃべっていた人・3番目にしゃべっていた人・4番目、5番目、全員声が大きくて、聞きとりやすかった。1つ1つ、聞いてて、おもしろかった。
- ・すごくわかった。
- ・静原川をきれいにしたり、生き物を調査して、マップを作ったりして、とてもわかりやすかったです。
- ・くわしく説明ができていた。
- ・声が大きく聞きやすかったです。写真を出して、わかりやすかったです。ナベブタムシの足の長さは、だいたい何cmですか。
- ・いろんな川がつながっていて、最終的に大きい所につながる事が知れた。生き物の生息地などが知れた。文章を覚えている所を見習いたいです。
- ・静原川は、いろいろな、生物があると分かりました。

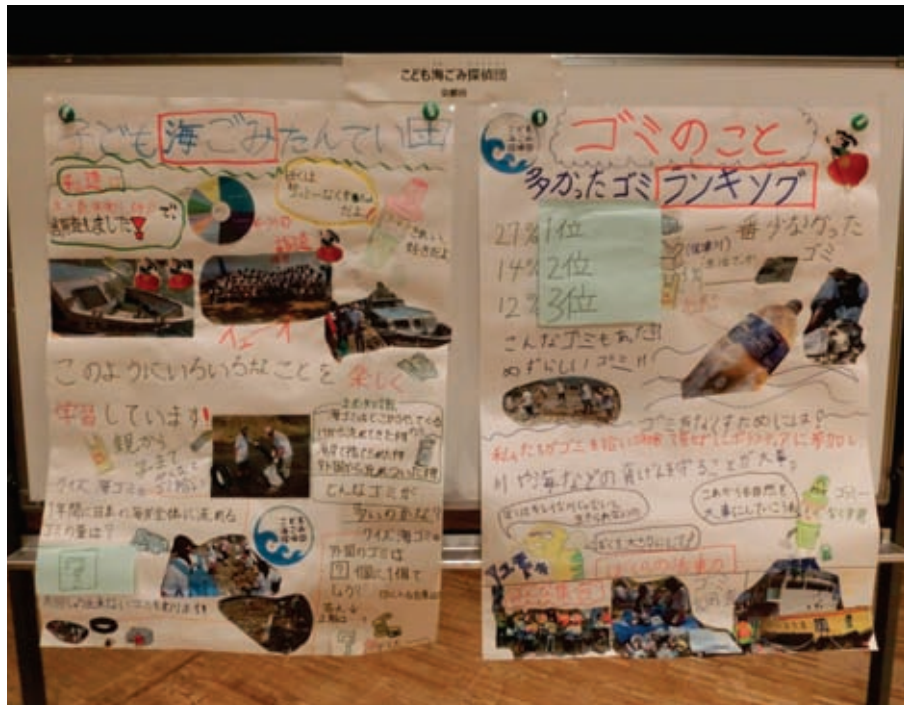
## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・上流からどこに川がつながっていくのか、TANAKAMI こども環境クラブとはまた違った生き物があるんだなと興味深く聞きました（コーディネーター）。

## Aグループ ④ とも海ごみ探偵団 (京都府)

### 「海のないまち京都・亀岡から海ごみ問題を考える」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

#### 感想カードに記入された内容

- ・ いい話でした。
- ・ 小年探偵団みたいだね。
- ・ ごみを捨てないようにしようと思いました。
- ・ ごみは、川をよごすだけではなく、人まで傷つけているのがわかりました。
- ・ ランキングなどいろいろ調べていてすごかった。
- ・ びっくりしました。
- ・ いろいろなゴミがあって、それをしっかり拾っているのがすごいと思いました。
- ・ 海には、外国のゴミが、流れていると知っておどろきました。
- ・ ポイ捨てや外国からのゴミは、できるだけ少なくしたい。
- ・ ペットボトルがいっぱい捨てるのがアカンと思った。
- ・ ゴミがあることで人を傷つけたり、自然を破壊してしまうことがわかりました。
- ・ なぜゴミのランキングを書いたんですか。
- ・ 探偵団はおもしろいですか。
- ・ 探偵団は楽しいですか。







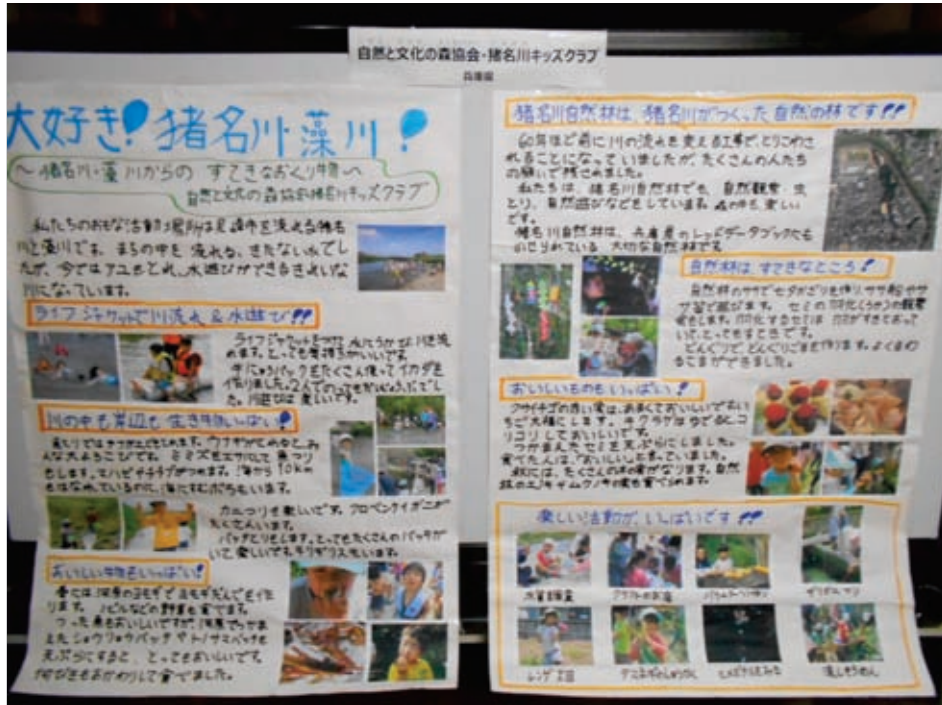
- ・海ごみを拾うというおもしろい発想でおもしろかったです。
- ・ゴミ調査のゴミは多いですか。
- ・ビニール袋も川にながれているなんて、びっくりしました。
- ・海ごみ拾いはたのしいですか。
- ・海に、韓国の字が書いた、ペットボトルが捨ててあるのを初めてしりました。
- ・こども海ごみ探偵団は楽しいですか。
- ・生きものを守るためにゴミを拾うのがすごいと思いました。
- ・いろいろなゴミの説明があって分かりやすかったです。
- ・ゴミは、自然もよごし、人も傷つけてしまう。
- ・写真があってわかりやすかったです。
- ・ゴミ拾いで疑問に思ったことはないですか。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・自分たちの近辺だけでなく神戸や大阪まで出向いて調べていることがすごいなと思いながら聞いていました (コーディネーター)。

「大好き、猪名川・藻川」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

感想カードに記入された内容

- ・ザリガニつりやレンゲ畑、クラフトのお店、ながしそうめん、ヒメボタルなどおもしろいことばかりでした。
- ・ライフジャケットを着て、水あそびは楽しそうだと思います。
- ・2つの川のことを調べられていていいと思います。バッタも食べられるとはじめて知った。セミも食べられるんだと知った。用水路で、ザリガニつりもできるのはいいなと思いました。
- ・ぼうで写真を指していたのがわかりやすい・たくさんの写真・いろいろなものを料理・ずっと紙を見ていた。
- ・よくいっぱい調べてよかった。楽しいこともしていいな一と思った。
- ・きたなかったのに遊べるレベルになってすごいなと思いました。
- ・川で、いろんな活動をしたり、調べていて、川についていろんなことがわかりました。
- ・自分たちの活動を楽しく発表しているのでもいいと思いました。また川をテーマにした活動もしてうらやましかったです。
- ・びっくりしました。
- ・食べられる虫もいることがわかりました。
- ・食べられる虫は多数いることがわかりました。
- ・ショウリョウバッタをてんぷらで食べておいしいのかなと思いました。





- ・わたしたちと一緒にだともった。理由は野洲川で水あそびをしたから。
- ・うなぎがとれるなんてすごいなと思いました。
- ・牛乳パックのイカダで2人乗れるとはすごいと思いました。
- ・つりをしたり川をきれいにするのがすごいと思いました。
- ・上手に言えたと思いました
- ・海にすむボラがいるのを初めて知りました。

### 感想カードの発表や質問・回答など

#### ◆感想

- ・いろいろ楽しそうなことがいっぱいあっていいなあと思いながら聞いていました（コーディネーター）。

## Bグループ ①いきものみつけ寺子屋（滋賀県）

「見て触って聞いて食べて、いのちのつながりを確認。」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

### 感想カードに記入された内容

- ・新聞がカラフルで見やすかった。2つの活動（農業、いきもの探し）をしているのはすごいと思った。
- ・川遊びたのしそう！
- ・生き物のことがわかりましたー。
- ・米やいもなど作るのがとてもたいへんそうなので、ぼくも、食べ物を大切にしようと思いました。
- ・畑でとった野菜で料理を作るのは、とてもうれしいことだろうなぁと思いました。自分たちでとった、野菜は安全だろうなぁと思いました。生き物をとても大切にしていることがわかりました。
- ・みんな聞こえる声でしゃべっていた。
- ・毎月、いろんなことをしていることがわかりました。生き物の大切さがよくわかりました。
- ・カレー作りのことが心に残りました。文がとても分かりやすく、たのしいことがよくわかりました。生き物が大切と言うことがよくわかりました。
- ・人の生活を助ける活動や自然を大切にしていることがとても良いと思いました。月別に発表していて、どのような活動をしているのかが良くわかりました。
- ・田植えや、いもの苗植えなど大変なことがわかりました。いもほりは大変、やきいもはおいしそうだった。





- ・農業のことがよくわかりました。田植えはとっても大変だというのがわかりました。
- ・人の生活を助けるような活動をしたり、自然にふれあったりすることがとてもいいなと思いました。自分自身の体験をもとに新しい決意をしているところがいいなと思いました。
- ・自分の思いなどをよくしゃべっているのが、いいと思いました。また、自然とよくふれあっているのがよくわかりました。
- ・わたしは、「田うえ」をしたことがないので、一度やってみたいなあと思いました。カレー作り、わたしもやりたいです。カニは、ヤゴもたべるなんて、知りませんでした。農業をつかわずに植物をそだてるのは、むずかしそうです。
- ・たくさんの生き物がいることが分かった。
- ・地図を使った発表がわかりやすかったです。
- ・田植えをしたということにビックリした。ゆっくりで聞きとりやすかった。1回やってみたい。
- ・たくさんの虫がいて（田んぼや川）すごいと思った。
- ・ドロドロになりながらも活動するなんて、すごいなあ。と、思いました。いきものみつけ寺子屋のみなさんは、1年中活動しているのがすごいな。と、思いました。いろいろな活動をしていてイナ。と、思いました。後ろにはっているポスターもカラフルで良かったです。
- ・寺子屋でやっていることがわかって良かったです。よくわかりました！
- ・田植えから稲刈りまでできていてすごいと思った。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・農業のことがよくわかりました。田植えはとっても大変だというのがわかりました。
- ・毎日、いろいろなことをしていることがわかりました。生き物の大切がよくわかりました。

## Bグループ ②下之郷遺跡キッズクラブ『GO Kids』（滋賀県）

### 「弥生人の食にチャレンジして弥生人の暮らしについて考えよう」



### 発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

#### 感想カードに記入された内容

- ・野草は、下にあった野草を使ってごはんをつくったんですか？
- ・弥生時代は料理がいろいろあるんだなと思いました。シカの肉などはどんな味なんだろう。
- ・地域の人にも助けてもらって活動しているんだな。と思いました。服装もみんな同じでとても魅力的だな。と思いました。
- ・弥生時代の伝統料理や体験をみんなに広げていっていることがわかりました。
- ・弥生時代のくらしぶりがくわしく分かり、とても良い勉強になりました。衣食住に興味がわきました。
- ・遺跡まつりなどいろんなイベントをやっているんだなーと思った。
- ・いろいろな活動をしているのがわかりました。とてもおもしろそうだったので、僕もこんな活動をやってみたいです。
- ・弥生時代のことがよくわかりました。弓矢での体験がたのしそうでした。
- ・自然にあるもので、ふなずしとかを作っていてすごいと思いました。
- ・昔ながらの服装を着ていてすごかった。火をおこしたりしていてすごかったー！！イノシシ肉たべたい！
- ・みんな弥生時代の服を着ていてすごい。



- ・遺跡について調べていて、同じ時代の人のからしを学び、伝えることが良く分かりました。
- ・弥生時代のよい体験ができていたと思いました。弥生の人々体験ができるのはうらやましいと思いました。
- ・どんぐりの首飾りかとても魅力的だとも思います。琵琶湖には、いろんな生きものがいそうです。弓で狩りをしてすごいです。どんぐりは、おいしいのか気になります。釣り、やってみたいです。
- ・イノシシなどの化石などが出てきていてすごいともらった。
- ・調べるだけでなく体験しているからすごと思った。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・衣装がすごく魅力的でした。ネックレスも可愛い。
- ・弥生時代の体験ができるのはうらやましい。

### ◆質問・回答

質問：野草は下（地面）にあったもの料理に使ったのですか？

回答：そうです。

質問：シカ肉はどんな味がしますか？

回答：いつもの肉と同じ味。

## Bグループ ③川とあそぼう♪大和川クラブ (大阪府)

### 「きれいな大和川であそぼう」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

#### 感想カードに記入された内容

- ・魚は、何種類ほどいますか。
- ・のぼれない川は聞いたことなかったです。
- ・投網を私も投げてみたいと思った。
- ・良い点と悪い点に分けられていてわかりやすかった。川での貴重な体験をしていた、ということがよく分かりました。
- ・雨の日の次の日はさかなが少ないことがわかりました。
- ・投網を投げて魚をつかまえてみたい。
- ・大和川のよい点と悪い点がよく分かりました。一度行ってみたいと思いました。
- ・投網を投げる体験は、とてもいい体験になると思いました。いろいろな人と、関わりながら活動しているのだなと思いました。大和川のことがよく分かりました。
- ・とてもいい川でたのしい川と言うことがよく分かりました。あそぼう会でみんながたのしそうに遊んでいることがよく分かりました。
- ・たくさんの種類の魚がいてすごい。
- ・たくさんの魚がいたり実験もしてすごいなと思いました。
- ・家の近くにいろんな生き物があっていいですね 川でおよげ楽しそうです。
- ・長所も短所もいっているのでよいと思いました。自分の思い出をたくさんいっているのでよいと思いました。
- ・ペットボトルのポイ捨てで川がよこれているという悪い点を意識していることが環境問題を克服する第一歩ではないかと思いました。
- ・大和川の良い所を見つけれられていて、すごいと思います。悪いところもみつけれられていて、直すことができそうです。いい川になりそうです。





- ・ペットボトルなどのゴミのポイ捨ては悪いと思いました。また、大和川での様々な活動はとても良くて、してみたいと思う。
- ・川にゴミを捨てたらダメだなと思いました。
- ・石川というのを初めて知った。
- ・大和川のことをよく分かりました。投網でとった魚はどうしたのですか？
- ・ゴミが多いと言っていたのですがゴミをへらす活動はしていますか（していないならやった方が良くと思います）。
- ・大和川での活動の楽しさがよく分かった。アユの通り道がすごい。
- ・なぜこのクラブをつくったのですか？ゴミがあるといたので残念だと思いました。
- ・投網で魚がとれるのがすごいと思う。
- ・泳げるくらい深い水辺があっただけいいなと思った。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・大和川の良いところ、悪いところの両方を見てすごい。
- ・投網を投げてみたい。

### ◆質問・回答

質問：生き物は何種類くらいいますか。どのくらいとれるの？

回答：アカミミガメ、テナガエビ、アメンボなどたくさん。網いっぱい。

質問：なぜこのクラブを作った（入った）の？

回答：お姉ちゃんが入っていたから。

質問：投網の練習はいつ？

回答：当日練習した。

## Bグループ ④三田市立武庫小学校さかな委員会 (兵庫県)

### 「ビオトープをうけつぎ つたえる」



### 発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。 感想カードに記入された内容

- ・わたしたちの学校でもビオトープがあると、とてもうれしいです。プールの中に、ヤゴがいるなんて、知りませんでした。探してみたいです。
- ・絶滅危ぐ種の植物があるなんてびっくりした。
- ・水を運ぶのはとてもたいへんそうでした。ツアーなどもしていてとても楽しそうでした。どの生き物も大切に育てていてすごいと思いました。
- ・絶滅危惧種などがいてすごいと思います。ヤゴは何びきいますか？
- ・みんなが魚のことを知ることで、こんな委員会をつくるなんてすごいですね。
- ・学校でえさやりができるなんて、とても楽しい学校だと思いました。1年生の人たちにもわかるようにできていてしっかり自然を分かっているすごいなあと思います
- ・何も見ず、スラスラと、言葉を言えているのですごく練習したんだな。と思いました。あと、声もでかくて、矢印などを使っていたので聞きとりやすかったです。
- ・ビオトープで文部化学大臣賞をとったことにおどろいた。絶滅危ぐ種を大切にしてほしい。
- ・自分もビオトープ博物館にいきたいと思いました。
- ・学校の中に、博物館があるのは、とてもいいなと思いました。
- ・ヤゴを救出するのはむずかしいと思うけどすごいと思いました。
- ・絶滅危惧種のもものがたくさんあることがわかりました。
- ・学校には博物館があって、いいなと思った。みんなで協力してするってすごいと思いました。自分の学校にも、博物館があったらいいな、と思いました。
- ・博物館にえさやりツアーすごいですね。ビオトープすごいな～と思いました。
- ・プールに木を植えたり絶滅危惧種の生き物がいたりするからすごいと思った。
- ・ビオトープの魚は自分達でつかまえてきたのですか？
- ・賞をもらうなんて、すごいと思います。ガガブタは、白い花をさかせていてキレイだなと思いました。アメア



カネトンボなどは大人になったらどうなりましたか？

- ・受け継いでもらうために、活動をしているのがすごかったです。
- ・ビオトープの魚をととても大切にしていることがよく分かりました。世話は毎日しているのですか。
- ・六年生の方はこれだけビオトープを受け継ぎたいと思っているんだなと思いました。
- ・ビオトープにいろんな種類の魚がいてすごかった。
- ・人工池がすごいとおもった。ビオトープが私たちの学校にもほしい！

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・内容を全部覚えていて、皆スラスラ話していてすごい。
- ・学校に博物館があるなんてうらやましい。
- ・植物の絶滅危惧種がいるのもすごい。

### ◆質問・回答

質問：ビオトープの魚は自分たちで捕まえた？

回答：山の池から捕ってきた。

質問：魚の世話は毎日？

回答：土日以外、学校の休み時間を使っている。

## 「ししヶ池に住む生き物と環境を守る活動をまとめました」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

### 感想カードに記入された内容

- ・その家はどんなふうに作りましたか？本とかあるんですか？
- ・細かいところまで言っていたので、すごく分かりやすかったです。
- ・ペットボトルだけで船やオールを作っているのがすごかった。
- ・みんなでがんばっていてすごいと思いました。いろんなことを観察していてすごいと思いました。たのしく、いろんなことを知って、この池は、とてもいい池だと思いました。
- ・イノシシの水をあびたときとかわかるなんてすごいと思いました。
- ・絵がかいてありわかりやすい。ペットボトルの船がすごい。
- ・その場で、たこを作ったこ上げをしたのがすごいと思いました。私はたこを作ったことがないので、1度やってみたいです。
- ・絵がとても上手だなーと思いました。
- ・ペットボトルで船をつくったのはすごいと思った！古代住居作りはどれくらいの時間で作ったんですか？
- ・ちょうどいい声の大きさと聞こえやすかったです。ポスターも分かりやすかったです。たき火で焼きいもを食べたいです。ペットボトルで船を作るなんてすごい。と思いました。
- ・協力してししヶ池の環境保全に取り組んでいることがよく分かりました。名人や地域の人と、これからも活動を続けてほしいと思いました。
- ・ペットボトルで船を作っていてすごいと思いました。
- ・このポスターの絵がリアルですごい！草かりの時の気配りがやさしい。これは全て1人で書いたのですか？どんどんドングリを植えて土砂くずれをふせいでください。
- ・たこあげをやったことがないので、やってみたくなりました
- ・自分の体験をもとにしてたくさんの活動をしていることにおどろきました。近くのししヶ池に親しみを持ちこれからのがんばってほしいです。
- ・ペットボトル船は、どれくらいの大きさと何本使いましたか？



- ・一人でがんばっているのすごいです。
- ・たくさんの活動をしていて楽しそうだな、と思いました。
- ・池を復活させるのに何年かかりましたか。
- ・いかだをペットボトルで作るのは、すごいなと思いました。食べられる葉を池の回りからさがすのはとてもたのしそうだと思います。
- ・池を復活させるのはすごくおどろき、たくさんのことをしているんだな、と思いました。
- ・ぼくもその池に行ってみたいです。
- ・ししヶ池の様子がよく分かりました。ししヶ池はどこにあるんですか？
- ・ししヶ池でした学習の内容がよく分かりました。特に、ペットボトルで作った船にのれたことにびっくりしました。丸山小学校はししヶ池を大切にしているのだなと思いました。
- ・自然豊かなししヶ池で自然観察をしているととても良い観察ができると思います。自然の観察のほかにも、いろんな活動をしているのはすごかったです。
- ・そのドングリは、なんの種類ですか？
- ・ペットボトルは、大和川で、ゴミになっているのに、そのペットボトルで、船を作れるなんてとてもすごいです。イノシシやいろんな動物がいて、とてもたのしそうです。
- ・ペットボトル船はペットボトルを何本くらい使ったのですか？ペットボトルはどのようにして集めたのですか？やきいもは、とてもおいしそうでした。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・ペットボトルで船をつくるなんてすごい。

### ◆質問・回答

質問：古代住居づくりの時間は？

回答：グループが違うので分かりません。

質問：池の復活に何年かかったか？

回答：1年間。

質問：珍しい生物はいましたか？

回答：そんなにいなかった。

## Cグループ ①ホタルの学校 (滋賀県)

### 「ホタルが大好きな千丈川ってどんな川？」



#### 発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

##### 感想カードに記入された内容

- ・ホタルについてくわしく教えてくれたのでよかったです。
- ・たまごから光ることがわかってびっくりしました。声が大きくてとても分かりやすかったです。
- ・生まれたたまごのうち何割ぐらいが成虫になるのですか。
- ・ホタルの事がクイズでいろんなこと分かってよかったです。
- ・見て、ホタルの知らなかったことが分かってよかったですし、勉強になりました。
- ・ホタルの人形などで説明してくれたのでわかりやすかったです。
- ・クイズで知らないことを知れたのでよかったです。
- ・ホタルのいろんなことが知れたしとてもびっくりしました。
- ・たまごは、生まれたいくら、ふ化しますか？
- ・実際のホタルの人形があったのでとてもわかりやすかったです。それといろいろとホタルのことをしれました。
- ・とてもわかりやすかった。
- ・わたしは質問で、ホタルは、なぜ水しか飲まないのですか？
- ・オスとメスはどうやってわかりますか。
- ・栄養分があったりホタルのすめる川は、そこまできれいすぎないとおもう。





- ・ホタルは見るだけと思っていたけど、ほかにもいるわけはあるとわかった。
- ・ホタルは水を飲みますか。
- ・説明わかりやすかった。
- ・クイズもあっておもしろかったです。
- ・ホタルについてあまり知らなかったけどしれてよかった。
- ・ホタルがかわいかったです。
- ・ホタルのことをあまり知らなかったけど短い時間でたくさん知れてよかったです。
- ・ホタルクイズがよかったです。ホタルブロックってどんなものですか
- ・ホタルがタマゴから光るなんてビックリ！！勉強になりましたぬいぐるみがスグレ物ですね。
- ・のどかな川でホタルを見たいと思った。ホタルがうらやましく思った。

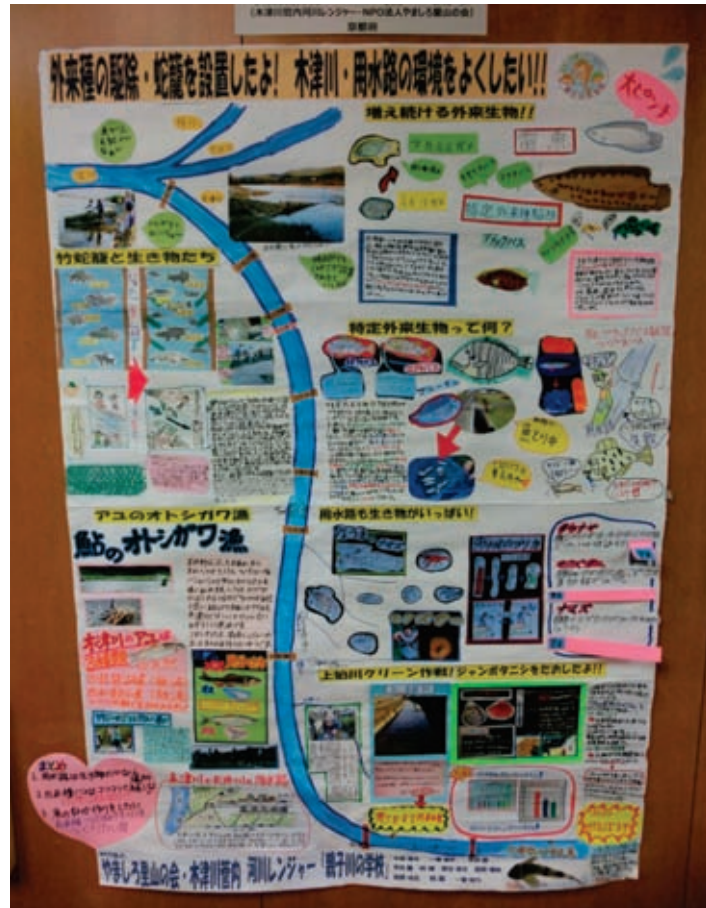
## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・ホタルのことがいろいろ分かった。クイズではびっくりしたこともあった。

**Cグループ ② 親子川の学校**  
 (木津川管内河川レンジャー・NPO 法人やましろ里山の会) (京都府)

**「カジカ発見！コクチバス、ビッグナマズゲット！！  
 木津川の魚が増えるように蛇籠も沈めたよ！」**

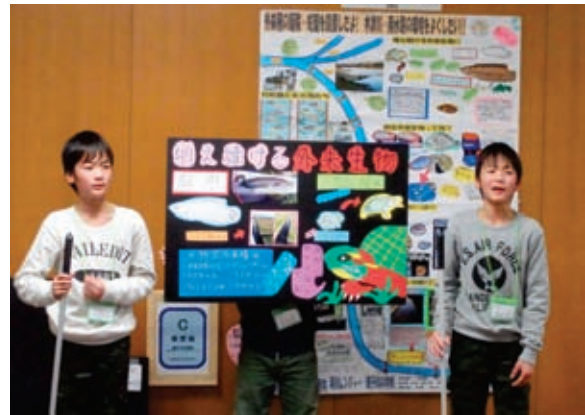


**発表后感想カードに感想を記入し、  
 シートに貼り付けました。  
 感想カードに記入された内容**

- ・劇のような物や、写真などが多かったので、分かりやすかったです。
- ・いろんな事が書いてあってとても勉強になった。
- ・いろんな道具を使って発表されていてすごいと思いました。木津川にもっと、魚が増えるといいですね。
- ・わたしは、見て、おもしろいし、見ていて、すごく魚のことが分かりました。
- ・絵とかがあってとても分かりやすかったですし見ていて楽しかったです。
- ・工夫のある発表で目がはなせませんでした！！よくわかりました。カワッパにスカウトしたいです。
- ・メダカが木津川ワンド以外にいることがわかった。
- ・息がぴったりあって良かったからすごかった。







- ・モクズガニを食べたというのが、おどろいた。外来魚の駆除は、ほくも大切だと思った。竹蛇箒というものは、置いただけで、魚が集まってくるというのが、すごいと思った。
- ・実演付きでとても分かりやすかったです。ふだんから楽しんで活動しているのわかりました。
- ・外来種を駆除したり自分たち川を守ってすごいと思いました。これからもつづけてください。
- ・劇や実物で紹介していたのでわかりやすかったです。
- ・いろんな魚の事がわかりました。よかったです。
- ・パネルなどがとてもわかりやすかったです。センスいいです。
- ・アユをとったりするのを再現していた所がわかりやすかったです。
- ・外来生物についてたくさん知れました。外来生物の駆除方法もたくさん知れました。外来種をつかまえるのにいろいろな方法があっびっくりしました。
- ・どきどきしました。
- ・写真や絵がたくさんあってとてもわかりやすかったです。劇みたいなものもあってとてもおもしろかったです。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

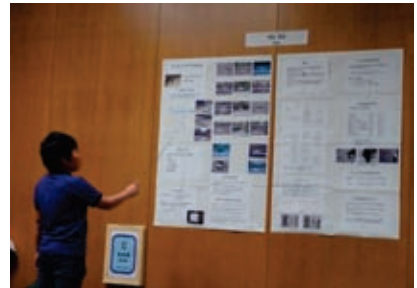
- ・パネルなどがとてもわかりやすかった。
- ・劇や写真が多くてわかりやすかった。

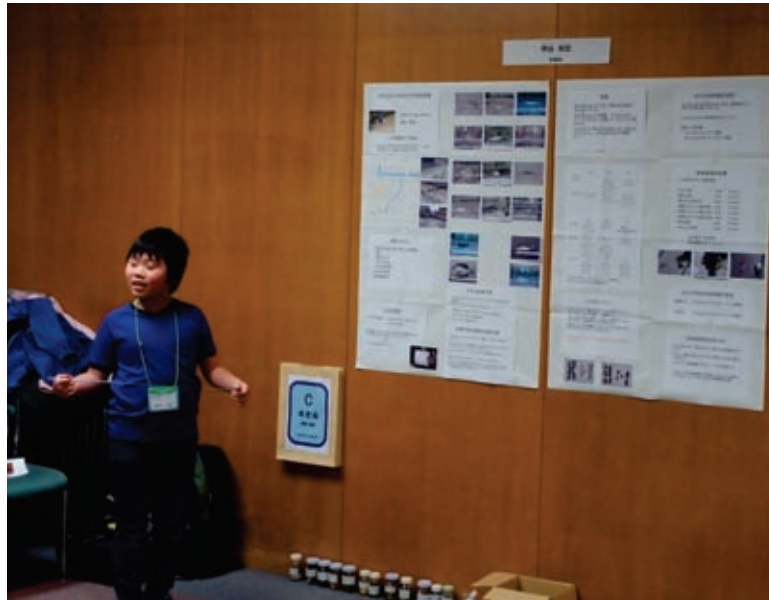
## 「白川（淀川水系）での生き物調査」



### 発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。 感想カードに記入された内容

- ・ 1人なのに堂々としていてよかった。
- ・ 魚のことがすごくわかりました。
- ・ 一人でやってすごいなあとおもいました。
- ・ 絵があってわかりやすかった。
- ・ 放射線測定などをしているのが、すごいと思った。
- ・ 写真などがはってあって分かりやすかったです。
- ・ 表があって分かりやすかったです。
- ・ 一人でよくがんばりましたね。標本もたくさんありがとう。
- ・ いろいろ川の生き物や放射線の測定などをしてすごいです。
- ・ 放射線を調べるときにおしゃぶり昆布も調べていてわかりやすかった。
- ・ この川はとてもキレイだなと思いました。また、今後行ってみたいです。
- ・ たべた魚はおいしかったですか！
- ・ 魚についてくわしく発表されていてすごいです。
- ・ こまかい所まで知っていてすごかったです。また写真がいろいろあって分かりやすかったです。
- ・ わたしは、知宏君は、いろいろ知って分かりやすかったです。わたしは、知宏君のを、聞いていてとても、分





かりやすくて、聞いているだけで、こまかく教えてくれているので、わたしはとっても、びっくりしました。

- ・写真があって見やすくて、一人で、あんなに覚えていてすごいなと思いました。
- ・すごくくわしかった。
- ・成功した。
- ・いろいろな事がしれた。
- ・いろんな魚の種類や貝の種類が分かった。いろんな魚の標本がすごかったです。
- ・白川にはめずらしい魚がいるのでとりたいと思った。
- ・1人でたくさんしゃべっててすごかった。自分のことばで言っていた。
- ・おしゃぶり昆布の放射線をしらべていていいと思った。
- ・実際に魚をつかまえたりたべたりしてすごいです。

## Cグループ ④永寿小学校ふれあいルーム かわっばクラブ (大阪府)

### 「灯ろうのあかりで伝えよう 貝塚の心 近木川龍王伝説」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

#### 感想カードに記入された内容

- ・めずらしい生き物はいますか。
- ・地図がすごかったです。
- ・地図に絵や写真がたくさんあったから、わかりやすかったです。
- ・くわしく龍王伝説を知りたいと思った。
- ・わたしは、かわっばクラブは、とても、おもしろかったです。
- ・おもしろかった。
- ・龍王伝説はスゴイんだなと思いました。劇もおもしろかったです。
- ・クイズがおもしろい。
- ・「八大龍王」は、石山寺で見た。千度参りをしたのはすごい。
- ・あまりわからないけど貝塚のことがわかりよかった。
- ・劇みたいでおもしろかったです。
- ・ポスターがうまい。
- ・ダンスがおもしろかった。
- ・どうやって仲間をふやしたのですか。
- ・話してる感じでおもしろかったです。





- ・手描きの絵などがすごくわかりやすかったです。
- ・おもしろくて、よくできてたなぁと思いました。

### 感想カードの発表や質問・回答など

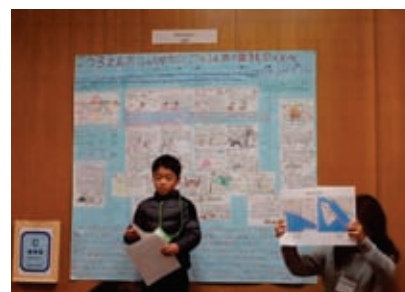
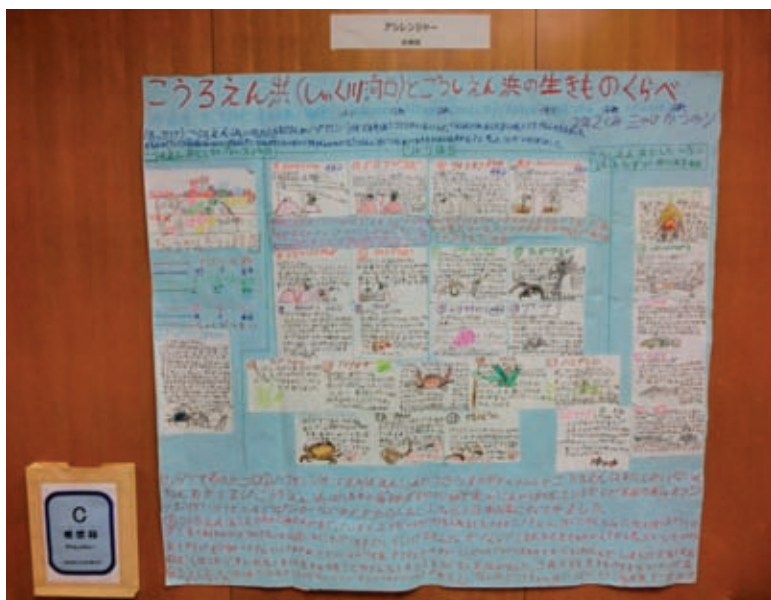
#### ◆質問・回答

質問：珍しい生き物はいますか？

回答：カッパと龍、牛神がいます。

## Cグループ ⑤アシレンジャー (兵庫県)

### 「家のすぐそばの川で見つけた色々な水生生物たち」



### 発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。 感想カードに記入された内容

- ・ 2年生なのにいっぱい調べてまとめてすごいと思いました。生き物をしっかり観察し生き物博士になってください。
- ・ 1人で発表をがんばっていたので「すごい！」と思いました。これからもがんばってください。
- ・ 激しいハクセンシオマネキの求愛ダンス、カニがいじらしくなりました。
- ・ こうろえん浜とこうしえん浜とが比較されていてわかりやすくて好きでした。
- ・ いろんな生き物の発表をして、すごいと思いました。
- ・ すごいなぁと思いました。わたしがまだわからない魚もいました。
- ・ メスを誘うときに招くから、ハクセンシオマネキなんですか？
- ・ カニの右手がとても大きいのおどろきました。
- ・ 川ではなく海というのははじめてで海にも生き物がいっぱいいる。
- ・ わたしは、いろいろ分かって分からない所があったけど、分かりやすく話してくれて、すごいと、思いました。
- ・ 魚、貝、カニなどの絵がいっぱいあったから、わかりやすかった。
- ・ シオマネキの行動を実際にやっていたのでわかりやすかったです。
- ・ わたしは、こうしえん浜の生き物調査を見て知らない事が分かりました。
- ・ いろんなことをしているんだなと思いました。またスゴイなと思いました。
- ・ 絵や写真がたくさんあってわかりやすかった。
- ・ 毒針を切りましたか。
- ・ 絵や写真がたくさんあってわかりやすかったです。
- ・ どんな魚がつかれますか。
- ・ いろんな魚の紹介があってよかった。
- ・ 生きものの事がたくさんかいてあって、(言ってもらって)よく分かりました。



- ・写真があつてとってもわかりやすかったです。
- ・川と池と海にすんでいる生きもののことがわかってよかった。
- ・絵が大きかったのでわかりやすかったです。
- ・海の生物がよくわかった。
- ・ハサミでメスをさそう時表げんしてくれてわかりやすかったです。
- ・一人でやってすごいなと思います。特に、どんな魚すごくとれますか。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆質問・回答

質問：ハクセンシオマネキはメスを誘うときに招くようなことをするから名前が付いたのですか？

回答：ハクセンはお腹の色が白いこと、シオマネキはダンスを海の方に向かって招くようにするので、名前がつきました。

## Dグループ ① 渋川小学校生き物学習実行委員会 (滋賀県)

### 「全校で取り組む『渋川生きものがたり』 3年間の取り組みについて」



**発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。**

#### 感想カードに記入された内容

- ・紙芝居はよく作っています。
- ・わかりやすいし声もちょうどいいです。
- ・声が大きかった。紙芝居がすごかった。
- ・声がハキハキしていた。
- ・地域での活動がいろいろあって、すごかったです。紙芝居の活動が良かったです。
- ・全校生でやっているところがすごい。紙芝居分かりやすかったです。
- ・106びきから約90種類はすごいなあと思った。このことで賞を取っていて納得だなあ~と思った。
- ・声が大きかった 紙芝居で上手にまとめていた。
- ・うまく紙芝居でうまく川のことを表げんできてよかった。
- ・紙芝居で川のことを伝えて、すごいと思いました。いろんな所へ行って発表してすごいと思いました。
- ・紙芝居がおもしろかった。
- ・紙芝居がよかった。
- ・紙芝居、おもしろかった。
- ・みんな声が大きかった。紙芝居がよかった。
- ・紙芝居で川のことを大切にしないといけないことを表現していたからすごいとおもった。





- ・紙芝居がすごく上手でした。
- ・分かりやすかったです。大きな声でよく分かりました。
- ・声大きい。ハキハキとして声を出している。
- ・生き物のことを楽しく、わかりやすくしている工夫がわかった。
- ・川をきれいにしようということがよく伝わってきました。紙芝居もいいところがあって良かったです。
- ・生き物絵図などつくるというのがすごいです。グランプリなどをもらうのがすごかった。いろんな工夫があることがみとめられたのだと思います。
- ・紙芝居で、とてもわかりやすく川を大切にしようと思いました。
- ・紙芝居などで、とても分かりやすい。
- ・紙芝居とかがあっておもしろかったです。あと、25回も公演されていてすごいと思った。
- ・紙芝居が分かりやすくてよかった。
- ・分かりやすく、まとめられていたのがよかった。いろいろな賞をとっていたのですごいと思いました。紙芝居がかわいく、まとめていて分かりやすかったです。
- ・声が大きく分かりやすかった。紙芝居がおもしろかった。
- ・わかりやすいです。声もちょうどいい。紙を見ないほうがいいです。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・紙芝居でうまく川のことを表現していた。
- ・全校生徒でやっているところがすごい。紙芝居が分かりやすかった。

## Dグループ ②れいんぼう☆キッズ (兵庫県)

### 「私たちの街の川 福田川」



**発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。**

#### 感想カードに記入された内容

- ・ビオトープを再生することがむずかしかったということが感じた。とても声のでていた。
- ・池を復活させる事がすごいと思いました。声も大きかったので良かったです。
- ・ビオトープのことをしっかり伝えているので良かったです。声もテンポもバッチグー。がんばってることがわかります。これからも自然を大切にしてください。
- ・アユがおいしそうで食べてみたい。
- ・交流会を深めて、他の所について知れていいなと思った。
- ・活動の仕方が良く分かった。
- ・がんばって川を復活させようという意志がすごいなと思いました。
- ・勉強にもなったのですごいいなと思った。
- ・いろんな人たちとやっていると分かった。
- ・発表はとても分かりやすかった。ピオトープってなにか分からなかった。感想がとても良かった。楽しみながら調査をできていたので良かったと思った。
- ・福田小、服もよかった。
- ・たくさんの人で、取り組んでいて、すごいと思いました。また、ビオトープの改良について分かりやすく発表されていてとても良かったです。
- ・未来の事も考えてビオトープを再生したのがすごいいなと思いました。また、発表が分かりやすかったです。
- ・ビオトープの再生を2012年からやっているとすごいいなと思った。
- ・ビオトープとは??発表は分かりやすかった。服が最高!
- ・ビオトープの再生プロジェクトの説明がすごく分かりやすかったです。読み方もすごく上手でした。
- ・ビオトープの再生プロジェクトはとても大掛かりそうだったのでとてもすごいいなと思いました。交流の大切さもよくわかった。
- ・地域などの人たちとかんばったことかわかりました。協力する大切さかわかったような気がします。ビオトープをみんなで復活させたことでまた一杯友情が深まったと思います。



- ・ビオトープって何なの？お答えください！
- ・荒れ地になったビオトープをみんなで協力して復活させるなんてすごいなと思った。
- ・楽しみながら活動が出来ていいなと思いました。
- ・地区を復活させようとしている人々がすごいと思った。
- ・地域での活動・学校での活動を両方していてすごいです。
- ・声もちょうどいいと思いました。分かりやすかったです。
- ・先輩たちの考えたことを受けつぎ、がんばっていて、すごいなと思った。たくさんの人が参加し、皆でがんばっていたことは、心が1つになっていてすごいなと思った。
- ・ビオトープが荒地になっていたのが残念だったけど、みんなが力を合わせてがんばっていたのがよかったです。生き物がゆうゆうと泳いでいたらいいのでよかったです。
- ・アユがおいしそうだった。
- ・荒れていたビオトープを再生させるのはすごいと思いました。その中に生き物が来たのも、その努力があったからこそなんだなと思いました。
- ・いろいろな活動をしてすごいです。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・荒れていたビオトープを再生させるのはすごい。その努力があったから、生き物もたくさん来たと思う。
- ・地域の人たちと協力してビオトープを復活させ、友情がさらに深まったと思う。
- ・アユがおいそうで食べてみたい。

### ◆質問・回答

質問：ビオトープって何ですか？

回答：生き物の集まる場所です。

## Dグループ ③明日香自然観察クラブ (奈良県)

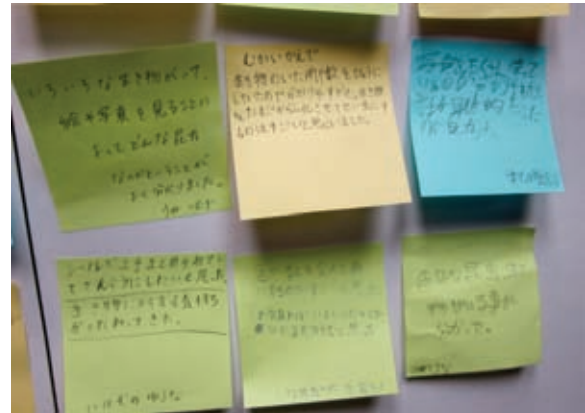
### 「郷土の飛鳥川や棚田を生き物でいっぱいしよう」



#### 発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

##### 感想カードに記入された内容

- ・シールで上手まとめられていて、参考にしたいと思った。生き物に対する気持ちが伝わってきた。
- ・色や数を変えて表にするのが、すごいと思ったし、これを見ればいろいろなことが分かるだろうなと思った。
- ・色々な昆虫、生き物がある事が分かった。
- ・表とか細かく作っていて左の方のポスターも、分かりやすく、すごいと思いました。
- ・シールの数や色で表していて、とても分かりやすかったです。虫を育てるのはすごいと思いました。
- ・表を使って発表していてとても分かりやすかったです。
- ・自分達が調べたことを表などで表していて分かりやすかった。
- ・表に分かりやすくまとめられていて、すごいと思いました。虫を育てていて、毎日エサをやっても200匹の内40匹しか成虫にならないのはびっくりです。
- ・人工飼育はとても難しそうなのに育てるなんてすごいなと思った。
- ・写真をたくさん使っているのが分かりやすかった。話が具体的だったのが良かった。
- ・生き物のいた所や数を表にしていたので分かりやすかった。生き物をたまごからふ化させて成虫にするのはすごいと思いました。



・いろいろな生き物がいて、絵や写真を見ることによってどんな昆虫なのかということがよく分かりました。

### 感想カードの発表や質問・回答など

#### ◆感想

- ・生き物のいた所や数を表にしていたのが分かりやすく、参考にしたいと思った。
- ・人口飼育は難しそうなのに、毎日えさをやって育てなんてすごいと思った。

## Dグループ ④ 木津川川ガキ団 (木津川管内河川レンジャー・NPO 法人やましろ里山の会) (京都府)

### 「木津川の川ガキたちで、遊び場・山城大橋ワンドを調査したよ！」



### 発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

#### 感想カードに記入された内容

- ・川や魚や川の流れを絵や文と写真を使ってすごいと思いました。
- ・最初にどんな川かを説明していてわかりやすかったです。自分でまちあみをつくるってすごいなと思いました。
- ・木津川、ギギなどを細かく調べ、わかりやすく、貼ってある表だけでなく、大きな文字、写真をつかっていたり、ミニチュア模型を使っていて考えなどもしっかりしていてよかった。
- ・くわしく調べられていてよくわかった。自分たちであみをつくりそのあみで魚をとったときいたのしそうだと思った。
- ・地図を使ったり、写真で木津川の特徴が分かった。ギギの特性を調べるなんてスゴイと思った。ギギの飼育は難しそうだった。
- ・自然環境を上手利用してたくさんみんな楽しんでいいな、と思いました。魚を自分でとって調理して楽しんでいて私もしてみたいと思いました。
- ・川からの説明があつてよかった。一つの魚にくわしく調べていた。自分の地域の川で魚をとり食べることがいいなと思った。
- ・一人一人が自分のやれることを全力でやってよく観察していてすごいなあと思った。
- ・すごくたくさん色々なことを調べて色々なことをしていたのですごいと思った。発表も3人でしか発表していなかったのにすごく分かりやすかったので良かった。
- ・道具をつかったからわかりやすかったです。
- ・今のことだけでなく、昔のことわかり、良かったです。
- ・図や絵、写真、表などを提示していてよくわかりました。また、劇をしていて更によくわかりました。
- ・ギギのことをはっきり伝えているのがいいです 天ぶらはだれがをつくったんですか？楽しさをしりたいです。
- ・声もちょうどいいし分かりやすいです。
- ・まとめ方が上手で話の内容がよくわかった。
- ・資料が多いので分かりやすかった。
- ・絵で表現したり写真をとって説明していることがとてもいいなあと思いました。
- ・自分たちで漁をし、体験するということはとてもいいことだなあと思った。
- ・表が多くわかりやすくまとめた。まちあみをつかった事がすごかった。前で再現してくれたよかった。
- ・木津川のこと一つ一つの内容ごとにボードを作っていて聞きやすく頭に入りやすかった。
- ・自分たちの川の特徴やいいところをよく説明できていた。魚の特徴をよくつかんでいた。自然のあそびばは、川です。ミニチュアをつかったことによりわかりやすく説明できています。川や自然を大切にしてほしいです。



- ・説明の仕方が分かりやすかった。写真もあったので、良いと思った。
- ・ギギのことを、すごく細かく調べてすごいいいと思いました。木津川のことがよく分かりました。
- ・木津川漁業の道具を修理してつかって、いるなんてスゴイと思った。漁の方法を前でやってくれたとので分かりやすかった。
- ・資料をたくさん用意していて分かりやすかったし、昔と今を比べてどんなところが変化したかなどを発表できていたからいいと思った。
- ・質問です。蛇行とは、何ですか。
- ・木津川を守る活動を行っていてすごいいいと思いました。
- ・木津川の中流で主に活動していることが分かりました。「まちあみ」ということを動さにして説明していて良かったです。
- ・いっぱい資料があつて、すごく分かりやすく、見ていて楽しかったです。ほくも魚をとってたべてみたいと思いました。
- ・ギギという魚の事や水をこれからキレイにしていく事がだいじだとおもった。
- ・いろいろな川の写真をとっていたとで、すごいいいと思った。
- ・みんなはハキハキと、言えている。写真付きで分かりやすい。
- ・木津川についてくわしく説明されていて、よく木津川について分かりました。たくさんの絵や写真が使われていて分かりやすかったです。
- ・木津川が砂の川なのはびっくりしました。昔の人は自分で漁をしていて、すごいいいと思いました。私もしたいと思いました。
- ・絵や写真ですごくわかりやすい。川、や生き物の事がよくわかる。
- ・現代の事だけでなく昔のこともよくわかったのでよかったです。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・木津川のことが良く分かった。
- ・自分たちで網を作り、その網で魚をとったと聞いて楽しそうだった。

### ◆質問・回答

質問：蛇行とは何ですか？

回答：川がくねくね曲がっているところです。

質問：天ぶらは誰が作ったんですか？

回答：川ガキ団のみんなでつくりました。食べるのが楽しかったです。

## Eグループ ①アイキッズ ～エコアイデアキッズびわ湖～ (滋賀県)

「滋賀の郷土料理作りを通して、琵琶湖の環境や人の暮らしとのかかわりを感じる。」

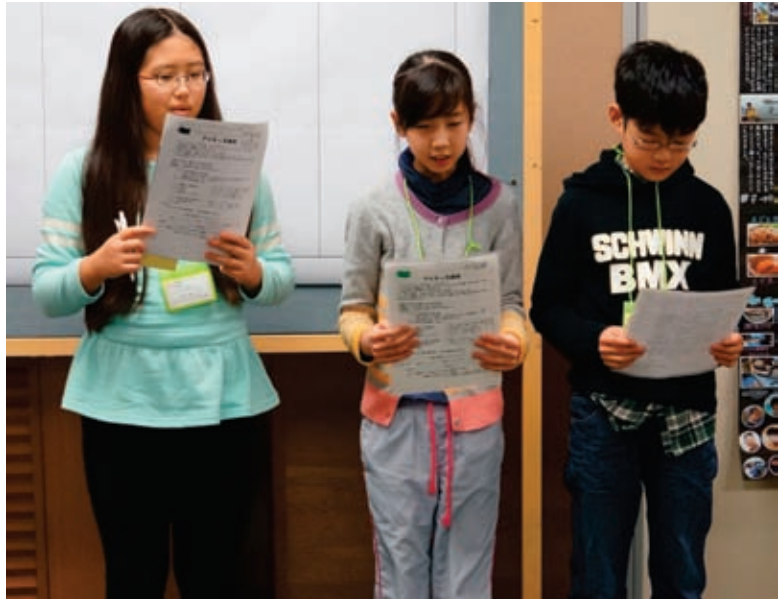


**発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。**

### 感想カードに記入された内容

- ・自分たちで食料をとり、食べて、環境を学べ、伝えていくという取り組みはとてもむずかしそうだけれどとてもいい取り組みだと思う。
- ・あんなにいっぱいいたとは思ってなかったです。とてもよかったです。
- ・これからもアイキッズの取組がんばってください。
- ・1つ1つにこだわりを持っていていいなと思いました。人とのつながりがあると活動の幅が広がっていいですね。貴重な活動ができてよかったです。
- ・琵琶湖の恵みを使った料理などを紹介していて良かったと思う。
- ・めぐみの意味がわかった。びわ湖の郷土料理は多くあるとわかった。
- ・声の大きさや、説明もわかりやすいです。丁寧に説明をされていてとてもよかったです。
- ・すごく、びわ湖の魚のおいしさが分かった。びわ湖は漁師さんとかが一生懸命働いているんだなあと感じた。
- ・大きくハキハキと言っていてとても聞こえました。これからも続けてがんばってほしいです。
- ・おにぎり食べてみたいと思いました。
- ・しっかり発表できていました。内容もよく分かりました。
- ・僕も滋賀の食文化にふれてみたいです。
- ・滋賀県の琵琶湖を大切にしているいろいろな滋賀の歴史を大事にしていくのがすごいと思いました。
- ・びわ湖にそんなにも魚の種類があるなんてしらなかった。
- ・コアユの唐揚げがおいしそうだった。外来種も食べれるとしらなかったがおいしそうだった。





- ・うまそうな魚料理だった。
- ・自分たちで食材を手に入れてえらいと思った。
- ・びわ湖の魚のおいしさが伝わってきました。郷土料理の大切なことが分かりました。
- ・琵琶湖のスジエビ、ビクヨシノボリの料理をおいしく食べることで魚の大切さが分かった。
- ・いろんな湖食があってすごいと思って一度は食べたいと思いましたが、食べる人が少なくなっていることにおどろきました。このまま消えてほしくないと思いました。
- ・ただ料理をするだけでなくその食料の産地まで行くのがすごいと思った。料理の仕方とか、漁の仕方もしっかりと教わるのはすごかった。
- ・いろいろ食べものがあっておいしそうだった。自分たちで食材を手に入れてえらいと思った。
- ・話がまとまっていて分かりやすかったです。びわ湖には、こんなに魚がいたんだなと思いました。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・自分たちで食べて伝えていくのはいい取り組みだと思った。
- ・琵琶湖のスジエビ等をおいしく食べることで魚の大切さが分かった。
- ・料理するだけでなく、産地まで行くことはすごいと思った。

### ◆質問・回答

質問：地引き網漁は地元で教わったのか。またどんな魚が捕れたのか？

回答：地元の方に教えてもらった。ブラックバスやブルーギル等の外来種が主だった。

質問：ヨシノボリはどうやって食べるのか？

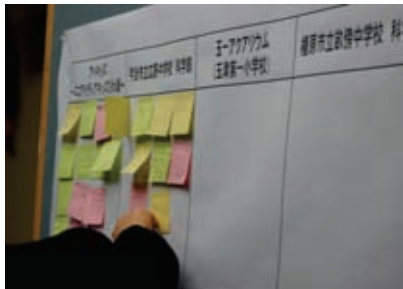
回答：佃煮にして食べる。

「名木川の水質調査を通して、身のまわりの環境問題を考える」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。  
感想カードに記入された内容

- ・名木川の歴史がわかった。プランクトンはコンクリートのところはすみにくいことがわかった。コンクリートを敷き詰めてはいけないと思った。
- ・名木川についてとてもくわしい説明していいと思う。
- ・紙芝居も作っていて、時間もかかるのにがんばっていると思います。
- ・文章だけではなく、小道具も使って発表したのがすごく良いと思いました。びわ湖は北湖より、南湖の方が汚いのでびっくりしました。
- ・池にながれていた水が川にながれている事を調べていてすごいと思いました。コンクリート三面ばりや、色々な事を知っていてすごいと思いました。
- ・名木川の歴史についてのことをたくさん知っていてすごいと思いました。図などがあって見やすかったです。
- ・劇みたいなのがあっておもしろかったです。
- ・川の流がかわるなんてはじめてでした。それに劇のようでとてもおもしろかったです。
- ・名木川についての昔と今のことをしゃべっていて、少しむずかしかったけど、勉強になりました。下流と上流のきれいさの違いを教えてくれて、なるほど。と思いました。
- ・名木川の歴史や川のきれいさの違いについて分かりやすかった。川の未来まで考えていてすごいと思った。
- ・上流の方が汚い理由は、コンクリート三面ばりだからということが分かった。
- ・名木川に流れが変わったりいろんな歴史があってびっくりしました。上流がコンクリートがはってあって、そしてそれが汚れの原因になっているってしてびっくりしました。
- ・魚と小鳥と村田のじいさんがおもしろかったです。しょうゆさし君の話はとても興味深かったです。
- ・名木川や巨椋池の歴史の説明が分かりやすかったです。紙芝居も面白かったです。会話のように発表していてとても聞きやすかったです。



- ・ 上流と下流のきれいさについて分かりやすく話してくれました。名木川の様子がすぐ分かりました。
- ・ 川の下流をきれいにしているのがび生物だったのが意外だった。
- ・ ゴミをすてることや地域の人に名木川をしてもらおうことも大事だな思った。
- ・ 京都の名木川の上流がよごれていて、ごみがおいていて困っていたのが、分かった。
- ・ 発表の仕方に工夫がされていて頭に入ってきやすかった。
- ・ 紙芝居がおもしろいし劇もわかりやすいので名木川のことがよくわかった。
- ・ 名木川にはコンクリート三面張りのできているのをくわしく説明していて、名木川をこれからもきれいにしていくことも説明していて分かりやすかった。
- ・ 劇みたいで面白いし、分かりやすかったです。

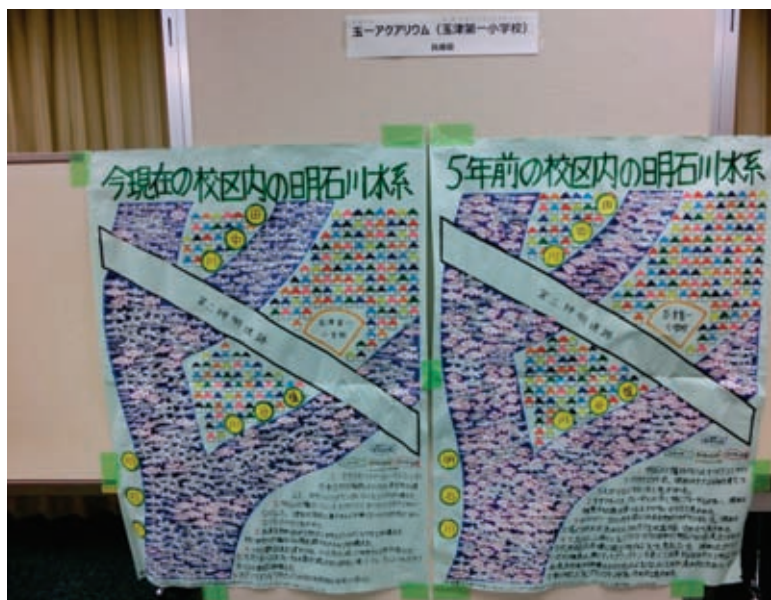
## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・ 河川の下流をきれいにしているのが生き物（プランクトン9）ということが以外だった。
- ・ ゴミを拾うことで河川の大切さを知ってもらうことが重要だと思う。
- ・ プランクトンはコンクリート三面張りの河川に住みにくいことがわかった。

## Eグループ ③玉一アクアリウム（玉津第一小学校）（兵庫県）

### 「明石川の今と5年前の勢力分布の違い」



### 発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。 感想カードに記入された内容

- ・ 外来生物の数が減ってきたらしい。ブルーギルの数が増えてきたらしい。明石川をきれいにしているのが分かった。
- ・ 外来生物を減らすために川をきれいにするためにそうじなどをして在来生物を増やす取り組みをされていてすごいと思った。
- ・ 外来種の駆除により、絶滅危惧種だった魚が増えたりして、すごいと思いました。
- ・ いかに川をきれいにするのが大変なことがわかった。
- ・ 外来魚を定期的に駆除するのはいいと思います。
- ・ 外来種が減って在来種が増えたのはすごいと思いました。外来種の駆除の工夫がすごいと思いました。
- ・ これからも外来種の駆除を頑張ってほしいです。
- ・ 原稿を持っていないのに、全部覚えていてすらすら発表しているのがすごいと思いました。
- ・ ブラックバスなどをへらしても、コイなどで、どちらにしても小さい虫などは少なくなっていくので、むずかしい問題だと思った。
- ・ しっかりと外来種を少なく出でき、絶滅危惧種が多くとれるようになったのは凄いいと思います。
- ・ オリジナルの名前をつけたり、食べたり、楽しく駆除していていいと思いました。駆除をすることで絶滅危惧種が増えることを学んでいてすごいと思いました。
- ・ 外来魚は、本当に危険なんだなと思った。
- ・ 外来種も駆除すると効果が表われることがわかった。ブルーギルなどは流れがないところが好きだとわかった。川をきれいにするには努力しなければならない。やはり外来生物は駆除しなければならないんだなと思いました。
- ・ 台本を見ずに発表できていたのがすばらしいと思いました。週1回活動しているのが積極的で良いと思います。



- ・ 外来種を駆除することで、在来種が増えるのには驚いた。
- ・ 絶滅危惧種がそんなにもいるのはほんとうにすごいと思った。それに外来生物を駆除するのもすごい。
- ・ 5年前と今では外来生物がへってたくさんの在来種がすぐにふえたのは外来生物を食べてたからというのがおどろいた。あとアメリカザリガニがふえたのは他の外来種が食べていたからとおどろいた。
- ・ 絶滅危惧されている魚どんどん増えるようにがんばってください。
- ・ 地図をしっかりと作っていたし、よかったです。
- ・ 外来生物や要注意外来生物を駆除して川の環境をよくしようと努力しているのはすごいと思いました。絶滅危惧種のランクもはいついて分かりやすかったです。
- ・ 外来種の駆除で、在来種が増えたのは、驚いた。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・ 外来生物を駆除して河川の生態系を守っているのがすごいと思った。また絶滅危惧種のランクが分かりやすかった。
- ・ 地図がしっかりしていてわかりやすかった。
- ・ アメリカザリガニが増えた原因が外来種を駆除したことにあることが分かった。ブラックバスがアメリカザリガニの幼体を食べるということが駆除してはじめて分かった。

### ◆質問・回答

質問：駆除の方法はどうしていたのか。網は自分たちで投げたのか。

回答：サポーターの人が網を投げてくれていた。

「飛鳥川流域の河川生態系の調査研究と再生活動」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。  
感想カードに記入された内容

- ・それぞれをちゃんと調査し、説明していて、分かりやすかったです。
  - ・ポスターで写真が多くて、分かりやすかったです。
  - ・ゲンジボタルの幼虫がカワニナを食べるのにびっくりしました。
  - ・これからも取組がんばってください。
  - ・ホタルが住める川は、とてもきれいだと思います。
  - ・ポスターがしっかりまとめられていてとても見やすかった。
  - ・飛鳥川の事をこまかく調べていてとてもすごいと思いました。飛鳥川の事を色々、生態系をこまかに調べていてすごいなと思いました。
  - ・ホタルをもどそうしたり、生能調査をしたりたくさん活動していてすごいと思った。
  - ・ホタルを指標にするのはとてもいいと思う、ポスターも、とてもうまくまとめられていて、とてもきれいだった。
- ほかの学校などと協力して、環境や植物などを植えたりととてもすごいと思う。
- ・内容がよくわかった。
  - ・ゲンジボタル再生を中心にして生態系を守ろうとすることがすごいと思いました。
  - ・いろいろな所と協力し川の調査を行なっているのがすごいと思った。
  - ・ホタルはきれいな水にしか住まないからピオトープに放すのはすごいと思った。





- ・植物や、虫や魚の観察や調査などをメンバーみんなで取り組み、自然あふれる生態を作っているのがすごいです。
- ・3グループに分けて、色んな人と活動していてすごいと思った。外来種が減ってくれるとうれしいのはどのチームも同じだと思った。
- ・ホタルの再生にがんばってふやすことがすごいと思った。私もゲンジボタルという生き物の名前を知って、見てみたいと思いました。写真はとても見やすかったです。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・ゲンジボタルを再生して、生態系を守るのがすごいと思った。
- ・ホタルを再生して、増やしていくことがすごいと思った。

### ◆質問・回答

質問：ミシシippアカミミガメの傷の有無を調べていた理由は何か？

回答：個体の識別のため。

質問：ゲンジボタルの幼虫はどんな感じか？

回答：トンボの幼虫を小さくした感じ。

## 「わくわく日野川探検隊による水の命の宝物探し」



### 発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。 感想カードに記入された内容

- ・写真が多くて見やすいし、生物の種類も、細く調べているから良いなと思った。上流より下流は、水質が悪いことにおどろいた。
- ・へーと思うのが多くここまで説明がていねいでした。
- ・水質や、生息している生物をくわしく調べ、まとめられていて良いと思った。生物も、ちゃんと細かく同定されていた。
- ・川の事を詳しく調べていて、いろいろな魚のことも調べている。そのいろいろな事を求め、とても勉強になりました。川底についての情報もあり、とても分かりやすかった。
- ・番外編という発想が面白いと思いました 研究+教訓という流れが良かった。図の書き方がわかりやすかった。
- ・大きな紙には、色々な種類の生き物の写真もあって私の知らない生き物の名前もあっておもしろかったです。調べた事をうまくまとめたのですごく良かったです。くわしかったです。指し棒に木の枝を使っていた所も良かったです。他の所にも行っていたならその情報も聞きたいなと思いました。
- ・下流になるほど海外の魚が多くなっていると思った。下流になり、汚くなるのは人がいるからだけなのかなと思った。
- ・川の中、下流のそれぞれの地点で調査し、比較しているのが良かった。もっとくわしく原因を調べるといいと思う。
- ・すごく詳しく、きたなさも調べていた。
- ・いろいろな虫や魚の事がよく分かった。天気や、CODがよく調べられていた。とくに、CODが細かく調べられていた。川はばも調べられていた。上流と下流の違いがしっかりしていた。結論もよく分かった。
- ・多くの生物の具体的な名前という場所がわかり、上、中、下流とわけてあるのも分かりやすいです。環境問題についてもよくわかりました。
- ・いろいろな生き物など、くわしく調べていて、簡単にまとめられていた。河川毎にくわしく言えていた。
- ・川の上流に比べて下流かとてもきたないことかよくわかった。
- ・生き物がいろいろあって、すごいなと思いました。とても良かったです。
- ・日野川には、たくさんの生き物がいて、魚以外にもいっぱいいるということにおどろきました。
- ・下流に行けば行くほど人が多くなってゴミが多くなっているのは本当に、悲しいことだと思いました。





- ・とってもくわしくできていたと思いました。次の年は、もっとくわしくやってほしいです。
- ・上流、中流、下流にわかれて、一つ一つを詳しく言っていていいと思った。他の川もすごく、詳しく言っていていいと思った。
- ・川のこと一つ一つしらべたことを言っていたのでわかりやすかったです。
- ・細かいことも言っていてわかりやすい。
- ・川について、細かいところまで記録しているな、って思いました。ガムシやタイコウチまでいるのはすごいと思えました。上、中、下流の違いを分かりやすく説明してて、声も大きくてはきはきしてたので、良かったと思えます。
- ・川の上流、中流、下流で分けて、そこに生息している生きものについても調べていたのでわかりやすかったし、比較もされていたのでよかったです。
- ・記録などを話してよくわかりやすかった。生物なども詳しくてよかった。棒を使ってポスターが見やすかった。結果などがわかりやすかった。
- ・上流、中流、下流、源流と分けられていて、わかりやすかったです。場所によってちがいもわかってすごよかったです。
- ・たくさんの生き物がいることが良くわかりました。また、細かいデータ（天気、水温等）がとられていて、すごいとも思いました。私達も見なりたいなと思います。
- ・オニヤンマの幼虫が見た事がないから、一回見てみたいです。
- ・いろいろな生き物の名前などをたくさんいっていてすごかったです。水深とか、川幅とかすごくくわしくて1コ1コていねいに言っていたのがわかりやすかったです。
- ・川の水には水の流れる速さによって、いろんな魚がいた。下流のほうがわかりやすかったと思った。
- ・調査した場所についてしっかり説明していたのがいいと思いました。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・日野川にたくさんの生き物がいることに驚いた。下流に行けば行くほど、水質が悪くなるということが分かった。

### ◆質問・回答

質問：魚つかみでは何を捕りましたか？

回答：源流では捕れなかった。熊平橋ではアブラハヤやタカハヤ、ドジョウなどが捕れた。

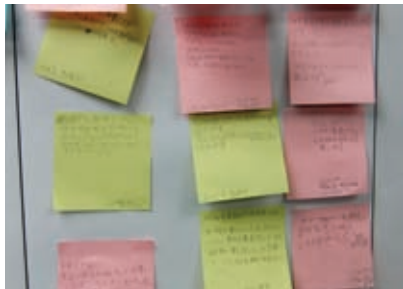
「川はあそび場、学びの場！」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

感想カードに記入された内容

- ・鈴をならす工夫がおもしろいと思った。台詞を覚えていたし、声も大きくて、聞きやすかった。クイズがあったりしたから、見ていて楽しかった！
- ・クイズなどの形式にし、とてもおもしろい発表でした。それでも、とても分かりやすく説明してくれました。神社や植物や動物の詳しいことも説明し、京都のことが分かった。
- ・一人一人、気になっていたことをまとめられていて、それをクイズなんかにもしていただいてすごいと思った。
- ・画像をつかってイメージしやすかった。神社と水生生物を詳しくしていてわかりやすかった。クイズ形式でもおもしろかった。おもしろい植物の話が良かったと思った。
- ・まず、マップがすごく見やすく、わかりやすかったです。また、一人一人工夫がこらされていて、見ていて楽しかったです。そして、絵も上手だなと思いました。
- ・神社の鈴をつけて、ならすのがいいね。川にトンビが入るのはしらなかった。
- ・川はやはり生き物が多いなと思った。クイズが面白かった。
- ・地図におもしろい仕掛けがあってよかったです。クイズ形式でもおもしろい発表でした。
- ・かなり下流なのに、カワセミがいたらしいのでびっくりした。「紀の森」とかいているところは何があるのか。
- ・後に貼っているポスターで神社の位置がわかりやすかった。
- ・カワゲラのいる川は川の下流にあたりしています。きれいだと思う。
- ・カワゲラは成虫になっても羽がはえないことがおどろきました。
- ・クイズがおもしろかったです。神社の説明がくわしくてよかったですと思います。
- ・ポスターが立体的で鈴がついていたり、クイズをしたりして面白かったです。見つけた生き物のスケッチをしていて、1つ1つの生き物の説明があるのが良いと思いました。
- ・探検して分かった情報をわかりやすく地図にまとめられていたので見やすかったです。また、お寺の説明のと



きの工夫の仕方もおもしろかったです。

- ・それぞれが興味をもったことについて調べていて楽しそう。発表にクイズをはさむのが面白くよかった。
- ・それぞれの人が自分が一番興味を持った生き物を紹介していてよかった。クイズも楽しかった。
- ・子どもらしい発表のしかたで発表がそれぞれ違って面白かった。クイズという発想はなかった。それぞれの発表がくわしかった。
- ・水生生物とか神社のご利益についてよく調べたなと思った。
- ・生き物の事について、よく調べていた。自分の意見も言っていた。植物の事も話していた。京都で、いろいろな生物が発見されていた。
- ・生き物だけではなく京都の文化まで教えてくださってありがとうございます。来週校外学習で下鴨神社に行くのでよく勉強になりました。「下鴨さぁ〜ん」
- ・京都の生き物マップを書いていて、すごいなと思いました。行ってみたいなという感じがしました。
- ・神社などにもふれていて、○×クイズなどおもしろいしカワナナなどの卵の話でカワセミやトンビなどの話もおもしろいです。
- ・名前の由来やどうゆう生物なのかを言っていて、分かりやすかったです。「○×クイズ」や「3たくクイズ」など、たのしかったです。
- ・クイズ形式でよかったと思います。とってもおもしろかったと思います。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・生き物だけでなく、京都の文化も教えてくれて、とても参考になった。
- ・下流なのにカワセミがいて驚いた。

### ◆質問・回答

質問：「糺（ただす）の森」の中には何があるのですか？

回答：世界文化遺産の石碑があります。

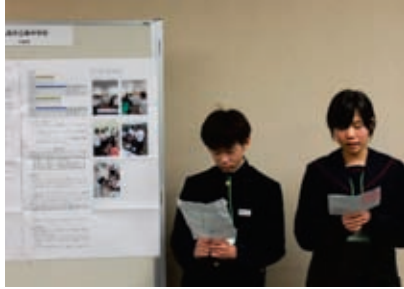
「八尾東中学校区における恩智川の水質調査報告」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

感想カードに記入された内容

- ・バックテストのやり方を、いろいろていねいに話してくれたので、どうしたら何分とか結果がわかるということとか話してくれたので良かったです。いろいろに「なぜ」とか問いかけていてすごいなあと思いました。
- ・きっかけなどもくわしく恩智川についてもよくわかった 具体的なやり方もわかって良かったです。
- ・色々な人が参加できる活動をするなんてすごいいいと思いました。測定の仕方などがよくわかって良かったです。
- ・改善点がしっかり説明されていてわかりやすかったです。
- ・自分たちの考えや、やっていること、いろいろなものの説明までかいてくわしかった。
- ・細かい所までくわしく調べていて小学生でも分かりやすい発表でした。水質調査についてここまで調べられるのは中学生だからかなと思いました。科学部でこういう活動を行なっているときいて、科学部の活動範囲は広いんだな—と思いました。
- ・調査を始めた理由、方法、過程を明確にしているわかりやすかったですし、これからの課題を明らかにしていたのが良かったです。
- ・科学部のその他の活動は？
- ・バックテストのおかしい数値が出る原因や改善方法をちゃんと考えて、良いと思いました。発表の口調とか、色々なことが丁寧で、詳しいと思いました。
- ・誤差の原因をつきとめた上で精度の高い調査をこれからも続けていってほしいです。
- ・くわしく調べていて良かった。ポスターがあるのだから、もうちょっとそれをいかした方がいいと思う。
- ・くわしい説明や、地域でやっているイベントなどが紹介されていたからすごくおもしろかったです。
- ・バックテストは知らなかったけど話を聞いたらとってもわかった。
- ・目標をしっかり持っているのがいいと思う。川の水を持って帰るときに、ペットボトルに入れていて、そのときに汚れが変わるのではないかな。
- ・地域の人たちがあつまってイベントをするですね。
- ・身近な環境を生かして活動するのはいいことだと思いました。水質調査を月2回だと僕なら忘れそうです。今後の課題が見つかったら改善もできるので課題を探すのもいいと思います。
- ・泥を投げて川がきれいになるんだなあと思いました。
- ・次の課題もやっていたのですることがわかりました。



- ・むずかしい言葉があったけど、ちょっとわかったから、勉強になったからよかったです。
- ・CODの説明もしているのがいいとおもいました。
- ・今後の課題がしっかり決まっていた。調査が難しそうだが、まじめにやっていたすごいと思った。
- ・科学クラブがあるんですね。僕も今、中二なんですけど、科学クラブがあれば絶対に入っていました。提案なんですけど大阪なら淀川の水質調査をするのはどうでしょうか？琵琶湖とつながっているし、大阪府代表の川なので、僕はバス釣りが趣味で時々淀川に行くからです。僕が行くのは城北ワンドです。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

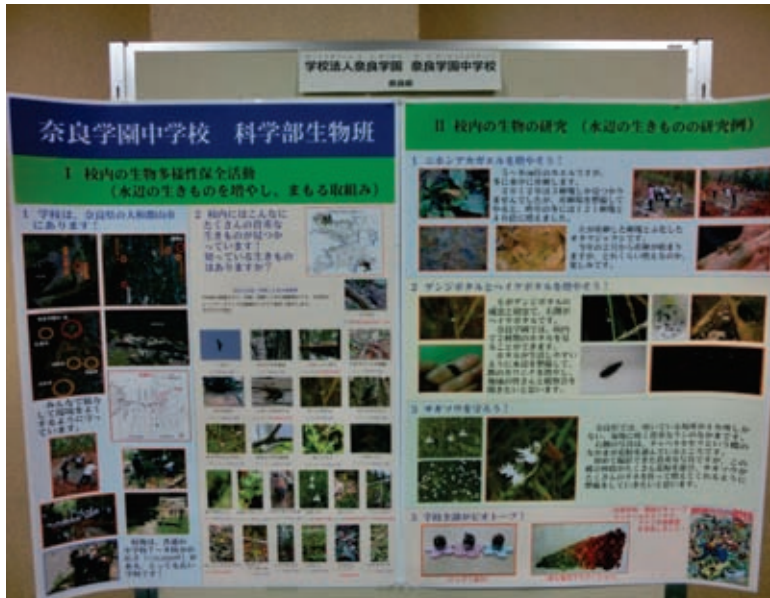
- ・細かいところまで詳しく調べていて、小学生でも分かりやすかった。科学部の活動範囲は広いと感じた。

### ◆質問・回答

質問：科学部のその他の活動は？

回答：実験、ロボットコンテストへの参加等。

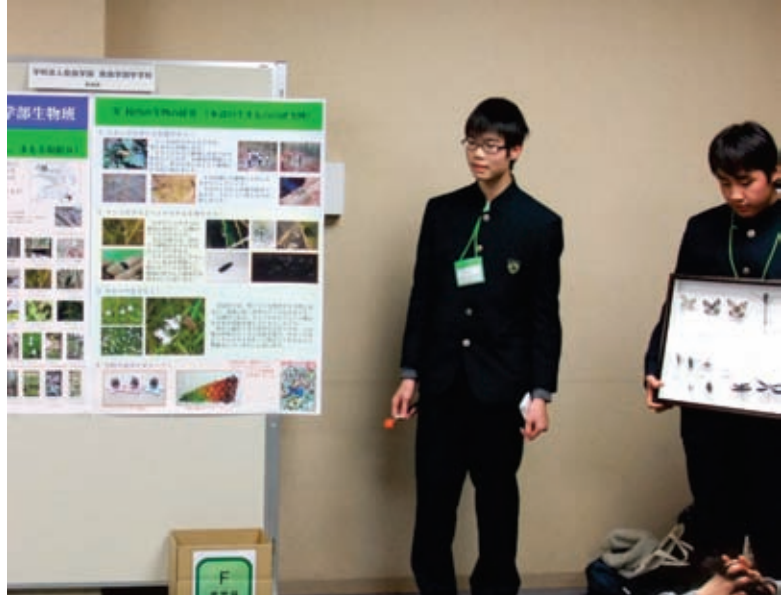
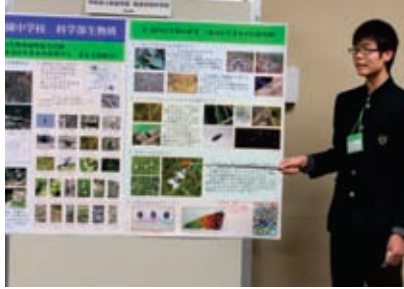
「校内の水資源や学校林の保全と生物多様性の保全活動」



発表后感想カードに感想を記入し、シートに貼り付けました。

感想カードに記入された内容

- ・ニホンアカガエルはたまごをいっぱい産むとは思ってませんでした。もしいたら見たいです。
- ・なぜ、ニホンアカガエルを増やすのか。
- ・学校のある所とか、カエルのたまごの数とかとところどころにクイズをしていたので、楽しく説明を聞くことができましたのでおもしろかったです。
- ・ゲンジボタルやヘイケボタルは見たことがなかったけど説明してくれたのでよくわかりました。あとエサも、カワニナと知り、びっくりしました。
- ・原稿なしで読まれてますね？アドリブですか？僕らも参考にさせていただきたいです。
- ・整備とは主にどんな事をするのですか？
- ・標本がすごい。とても親切でわかりやすい説明だった。いろいろな活動をしていてすごいと思った。
- ・奈良学園中学校って私立or市立or県立のうちどれですか？学ランかっこいいです。みんなしっかりしてるそう。
- ・昔よりもっとホタルが多いことがわかりました。ドングリ人形はおもしろそうです。
- ・生物をいろいろ調べていて、すごいなと思いました。すごくくわしくて、すごかったです。
- ・学校の位置も説明されていた。立体的な虫も出されていて、分かりやすかった。生物の事が細かく説明されていた。ホタルを増やす活動がある事が分かった。ポスターも写真が多く、見やすかった。
- ・ニホンアカガエルについての1つの活動に詳しく説明していた。ホタルについての詳しく説明。サギソウについて、とても分かりやすかった。学校の近くをきれいにしておくのがいい。
- ・学校の環境の変化や活動や、結果などいろいろあっておもしろかったです。自分にできそうなことも考えてみようと思いました。
- ・中学なのに、外に出ていかなくともたくさんの生き物がいることに、おどろきました。また、話毎に、写真があるのでとてもわかりやすかったです。新しい発見をしていることもすごいと思いました。
- ・奈良県の半分が山と聞いておどろきました。
- ・自分の学校でドイツ大使館賞をとってるなんて知りませんでした。今、何をやっているのかを再確認できました。
- ・とってもくわしいと思いました。
- ・8年間もやったときいて、びっくりした。昆虫のことを、こんなに調べていて、すごかった。調べるのが、



とても楽しそうだった。

- ・ 質問したりして、頭に入ってきたし、「そうなんだ。」と思った。
- ・ 標本をもっと生かしてほしかった。
- ・ ホタルをちょっとしか見られなかったけどすごいと思いました。
- ・ すごくわかりやすく生物がたくさんおったりしていました。いろんな活動していた。
- ・ 学校の場所の説明がよいと思いました。
- ・ 部活の活動でしていることを明確にしていたよかったです。

## 感想カードの発表や質問・回答など

### ◆感想

- ・ 8年もの長い間、昆虫のことを調べていて、すごいと思った。

### ◆質問・回答

質問：サギソウの数は今年度どうでしたか？

回答：400程度だと思います。400以上に増やしていきたい。

質問：今年、ニホンアカガエルは何匹見つかりましたか？

回答：今年はまだ見つかっていない。これから探し始めるところ。

## 第4部グループ別交流会・全体交流会・閉会式

### ●グループ別交流会の流れ

第4部は、ファシリテーターの山本賢樹さん（若手実行委員リーダー）の進行で、グループ別交流会として、2つの議題「奈良公園で感じたことは？」、「山・森と水辺のつながりを語り合おう」をグループ毎に話し合いました。続いて、子どもたちは「山と水辺が元気になるために何ができる？」について考え、葉っぱ（葉っぱ型の緑色の付箋）に「わたしたちは何ができるのか」を書いてもらい、その葉っぱで「大きな木」を作製しました。



●ファシリテーターの山本さんの進行で、各グループで話し合い



●各グループで意見交換





●元気に感想や意見を発表

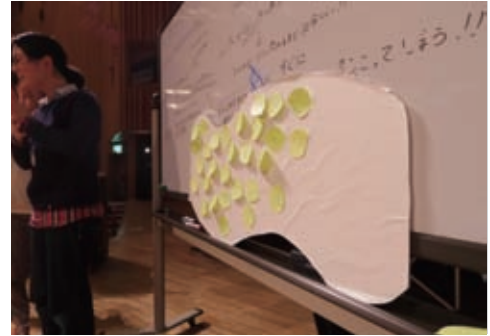


●「私たちは何ができるのか」。行動目標を葉っぱに記入し、枝に貼り付けます



●大きな木が完成しました

## Aグループ



### グループで意見交換「奈良公園で感じたことは」

- ・フンがいっぱい。シカがいっぱい。
- ・シカがいっぱいついてくる。鬼ごっこみたい。
- ・木の中に空洞があって不思議。
- ・シカに追いかけられるが楽しい。
- ・クスノキ大きい。
- ・中国人が多くて観光地っぽかった。
- ・お店の人がシカとなじんでる。
- ・シカとシカがケンカしていた。
- ・木の中から竹が生えるのがすごい。
- ・シカの食欲！！
- ・シカせんべい屋さんにはシカがこない。
- ・シカに足ふまれた。
- ・ツノが一本しか生えていないシカがいた。
- ・木の枝を持っていてもシカが来る
- ・シカせんべい以外でも何を食べている？
- ・横断歩道わたるシカこわい。

### グループで意見交換「山・森と水辺のつながりを語り合おう」

- ・クスノキ…3本が1本になったのがすごい。
- ・吉城川…土が多かった。川の上の方はきれい→山もきれい。  
奈良の川にはどんな生き物が住んでいるのだろう？  
(川がきれいか、きたないかで住んでいる生き物が違う)  
きれいな水に住む生き物が、もっとたくさんの場所で見られたいいな。
- ・ムクロジ…木に穴があいていても、あれだけ大きい。すごい生命力。
- ・山の木があるとところに雨が降る→その水が川に流れるのに50年かかる。
- ・山の木がないところに雨が降る→その水が川に流れるのに10分くらい。  
すぐに洪水が起こってしまう！！



### 大きな木をつくろう「山と水辺が元気になるために何ができる」

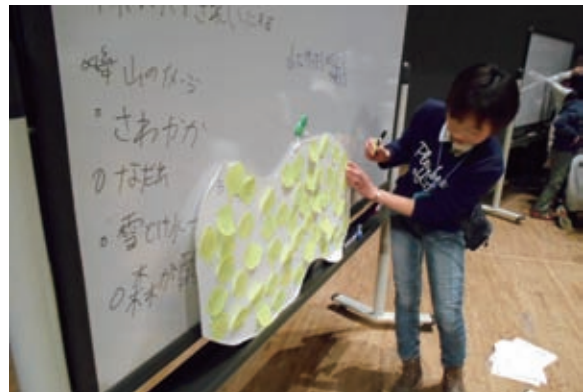
- ・山のゴミ拾い。水辺のゴミ拾い
- ・一人一人がゴミを捨てないという意識。ゴミを拾う。
- ・川をきれいにする。ゴミをなくす。
- ・ゴミを捨てない。
- ・ゴミをちゃんと捨てる。
- ・ゴミを捨てない。ゴミをあまり出さない。ゴミを拾う。
- ・水辺のゴミ拾い。
- ・ゴミを捨てないようにする。
- ・あまりゴミを捨てない。
- ・水辺にゴミを捨てない。
- ・ゴミを減らしたらいい。
- ・ゴミはゴミ箱に捨てて、水や道、山の中にはゴミを捨てないことだと思います。
- ・ゴミを減らしたりしたらいい。
- ・大和川が元気になるためには山にゴミを捨てない。
- ・水やりをしてお祈りをする。
- ・ゴミを減らして川をきれいにする。
- ・ポイ捨てをしない。ゴミを拾う。外来魚を釣って外来魚を減らす。
- ・森の木を増やす。
- ・ゴミ拾いをして、植林をする。
- ・上がきれいではないと、下もきれいにならないから。まず上をきれいにしていきたい。
- ・遊びまくる。
- ・ポイ捨てをなくす。木を植える。ゴミを拾う。
- ・植林をすることで緑が増え、水の中の養分も多くなる。
- ・ゴミを拾う。この発表会でゴミを捨てないようにということを伝える。
- ・ゴミなどは自分で家に持って帰る（たばこ、お菓子のゴミなど）。
- ・一人一人がゴミを拾ったり努力して、環境を良くしていくと、木や川がきれいになると思った。
- ・ゴミを出さない、減らすよう活動する。

## B グループ



### グループで意見交換「奈良公園で感じたことは」

- ・シカ優先。
- ・シカは交通違反。
- ・オスとメスは角が違う。
- ・フンがいっぱい。
- ・ちっちゃい角のシカがいた。
- ・オスがケンカしていた。
- ・シカが自由。
- ・自然がいっぱい。
- ・シカはシカせんべいが無いのが分かる。
- ・不思議な木は中がすかさか。
- ・緑が多かった。
- ・川の水は冷たかった。
- ・屋台がいっぱい出ていた。
- ・クスノキはくさかった。
- ・シカがゴミを食べていた。
- ・食物連鎖や生態系がよくわかった。
- ・眠たそうなシカがいた。
- ・松ぼっくりがあった。
- ・水はきれいだが水量が少なかった。
- ・シカの力が強かった。



### グループで意見交換「山・森と水辺のつながりを語り合おう」

- ・山があるから水はきれい。
  - ・雪解け水→川に流れる→海
  - ・水底まで見えた。
  - ・森が酸素を出すから空気がきれい。
  - ・森が水をきれいにする
  - ・山に降った雨（水）→木の栄養に
- 山のイメージは？
- ・さわやか
  - ・雪崩

## 大きな木をつくろう「山と水辺が元気になるために何ができる」

- ・川の水をきれいにするためにがんばる。
- ・ポイ捨てしない。
- ・家の排水をできるだけきれいな水に限ること。
- ・余分な枝の伐採・草刈り。
- ・森をキレイにクリーニングする。
- ・山や川にゴミを捨てない。
- ・ゴミを取り除いて生き物を守り、食物連鎖を守る。
- ・ゴミを道に捨てない！
- ・木の切りすぎをふせぐ。
- ・山や水辺の情報を知る。発信もする。
- ・魚を守る。
- ・CO<sub>2</sub>を出さない。
- ・きれいに使う。
- ・ゴミをたくさん拾ってたくさん木をうめる。
- ・ポイ捨てしないようにする。
- ・ゴミを持ち帰る！
- ・ゴミをきちんとゴミ箱に捨てる。また、ポイ捨てをしている人がいたら注意する。
- ・山や川でゴミを捨てない。
- ・ゴミを捨てる時はちゃんとゴミ箱に捨てる。
- ・ポイ捨てをしない！
- ・ゴミを捨てない。それでもゴミがある時は呼びかけたりする。生き物をどんどん増やす！！
- ・木を植える。
- ・水を汚さない。
- ・できるだけ木を切らない。
- ・木にこやしをまく。
- ・生活排水を減らす。
- ・山に木を植えてあげて、山が水で崩れないようにする。
- ・願う。
- ・山の木を守る。
- ・ポイ捨てしない。ゴミ箱に捨てる。
- ・木の切りすぎを防ぐ。
- ・ゴミ拾い・分別・水質調査など簡単なことを継続して行う。
- ・木をたくさん植えて水を節約する。
- ・少しでもキレイにするため、ゴミなどを減らす。捨てない
- ・山の環境を崩さないようにする。
- ・自分達の活動がんばる。
- ・山をキレイにする。
- ・水を大切に使う。
- ・ゴミを拾う。
- ・割り箸をあまり使わない。
- ・山や水辺に行く。
- ・清掃活動や植樹活動ができる。
- ・水を無駄にしない。
- ・川を大切に使う。
- ・木を落とさないようにする。
- ・山を荒らさない。
- ・山清掃作業をする。
- ・ゴミが落ちていたら拾う。
- ・水を大切に使う。水辺を汚さない！
- ・ポイ捨てしない！
- ・自然を大切に使う！
- ・山にゴミを捨てない。
- ・山や水辺の生き物が住むところにゴミを捨てない。
- ・ポイ捨てをしない。
- ・ポイ捨てしない。
- ・ゴミを捨てないようにする。
- ・ゴミ拾いをする。
- ・山に登ったらゴミを拾う。
- ・山を大切に。
- ・水をキレイにする。川を汚さない。
- ・水を汚さない。(川や山や色んなところにゴミを捨てない)
- ・生き物を増やし、生き物が住みやすいようにする。
- ・ポイ捨てを禁止して、ゴミをこまめに片付けてきれいにしていくこと。
- ・生態系のバランスをくずすものをなくす。
- ・動物を傷つけない。

## C グループ

### グループで意見交換「奈良公園で感じたことは」

- ・公園はしっかり管理されている
- ・どんぐり、松ぼっくり、落ち葉が多かった
- ・いろいろな自然と触れ合えた
- ・シカがたくさんいてビックリした
- ・シカの糞が臭かった
- ・シカと触れ合えた
- ・川の水が木津川より少なかった
- ・川に結構たくさんの生き物がいた
- ・大きな木について知った
- ・シカが食べれるものがたくさんあった（どんぐり、葉っぱ）
- ・シカが人なつこかった



### グループで意見交換「山・森と水辺のつながりを語り合おう」

- ・山がきれいになると水もきれいになる
- ・吉城川は木津川より汚い
- ・水をきれいにしすぎると魚が減ってしまう
- ・今日の川にドジョウもいた
- ・川底にウンチがたまっていた
- ・吉城川を見たら山の水も汚いと思った
- ・公園にヨシノボリがいた
- ・山に埋めた産廃が下流まで流れてきている



### 大きな木をつくろう「山と水辺が元気になるために何ができる」

- ・ゴミを捨てない。大事。
- ・合流式下水道を分流式に変える。
- ・ゴミはゴミ箱に。
- ・分別などをする。
- ・魚を守っていく。
- ・森や山にゴミを捨てない。ゴミを拾ったりする。
- ・外来種駆除。
- ・水のそばにゴミを捨てない。
- ・ゴミを外に捨てない。
- ・生活排水に油や洗剤を流して汚さない。
- ・クリーン作戦のようにきれいにさせる。
- ・ポイ捨てしない。
- ・限りある資源を大切に使う。
- ・魚の住処を作ったり、外来種を駆除したり生態系を守る。
- ・定期的に地域で川のゴミ掃除をする。



- ・ お水をきれいな水にする施設を造る。
- ・ 川や山などにゴミ箱を設置する。
- ・ ゴミは必ず持って帰る。
- ・ エコをして地球温暖化を防ぐ。
- ・ 森林の伐採をやめる。使う分だけ切る。
- ・ 魚を大切に作る。
- ・ 川などのゴミを掃除する。
- ・ ゴミ拾い活動。川をキレイに。生き物が増えていくようにする。(効率よく)
- ・ 川辺にゴミを捨てなくする。
- ・ 呼びかけをする。
- ・ 市町村を誤魔化し下水を流さない。
- ・ 世界中の人が山にゴミや燃えやすい物を捨てない。
- ・ 山と水辺が元気になるためには、自然を守る。
- ・ 木を植える。
- ・ 川を日光に当てさせ、養分たっぷりにするために、いらぬ木を切る。
- ・ 人々が森や川を守ってあげればいい。
- ・ 山の中にゴミを人いる人がいたら止めさせる。
- ・ 工業排水を直接流入しない。
- ・ 資源の無駄遣いをしない。
- ・ 山と水辺にゴミを捨てない。
- ・ 川の水をキレイにする。
- ・ きれいに作る。
- ・ 水の中のゴミをとる！！
- ・ 魚の住処を作る。
- ・ 下水道をつける。
- ・ 珍しい魚を守る。
- ・ 山の水に汚い物やコーヒーを入れない。
- ・ ゴミを捨てない。
- ・ 看板を作る。
- ・ ゴミ拾い。
- ・ 森林の保全をする。
- ・ 私はこのことについてがんばってきれいにしたい。
- ・ 汚い下水を流さない。流す前に下水がキレイか、確かめる。
- ・ 呼びかけのポスターを作って、ガードレールなどに貼る。
- ・ ゴミ拾いをする。
- ・ ゴミをもっと拾う。
- ・ 放流しない。
- ・ 特定外来種を駆除する。
- ・ イベントなどを参加する。
- ・ 環境を大切に作る
- ・ 川のゴミを拾う。
- ・ 森や川にゴミを捨てない。そのために近くにゴミ箱を増やす。
- ・ ゴミを拾う。
- ・ 自分たちで、山と海をきれいにしていく。
- ・ 川や山にゴミを捨てないという意識をみんながすること。
- ・ 外来種を減らしていった方がいいと思った。
- ・ 川や山をみんなでキレイにする。
- ・ ゴミを山の中に捨てさせないこと。
- ・ 山には木を植えたり、川や町では、ゴミ拾いをする。
- ・ 水質をキレイにする。
- ・ 地元の人たちがボランティアをする。
- ・ ゴミを拾ってようという看板を目立つところにつくり。
- ・ 人がいるんなこととして、豊かに森を育ててあげる。
- ・ 海や山をキレイにする。
- ・ 森や川をきちんと見てあげる。
- ・ ゴミ拾いをする。森は山とつながっている。
- ・ ゴミ拾いや水を汚さないようにする。
- ・ 山をキレイにすれば、山もきれいになるし、水辺もきれいになる。

## D グループ



### グループで意見交換「奈良公園で感じたことは」

- ・シカのフンが多かった
- ・芝生が多い
- ・他にない木
- ・緑が多い
- ・観光客が多い
- ・屋台が多かった
- ・自然や水にもふれあえた
- ・シカがいろんな所にいっぱい
- ・かくれた名所
- ・けっこう都会
- ・思ったより水が少ない
- ・いろんな知らない所にふれあえた



### グループで意見交換「山・森と水辺のつながりを語り合おう」

それぞれの団体が活動している水辺とその上流について聞いてみた

- ◇明日香自然観察クラブ かやの森 → 飛鳥川 (きれい)
  - ◇れいんぼう☆キッズ 落合池 → 福田川 (にごっている)
  - ◇渋川小学校生き物学習実行委員会 → 葉山川 (ゴミがおちている)
  - ◇木津川川ガキ団 青山高原 → 木津川 (山、きれい) (きたない、草が多い)
- ※ [左：上流] → [右：活動場所]

### 大きな木をつくろう「山と水辺が元気になるために何ができる」

- ・ゴミを捨てない。自然破壊をしない。
- ・木を植える。
- ・ゴミ拾いをして地域の人にもゴミを捨ててはいけないことを伝えてゴミ一つない川にする。
- ・ゴミを見つけたらなるべく拾う。
- ・木の増殖！
- ・ゴミやいろんなものを取る活動すると良くなる。
- ・EMだんごを投げる。自然をこわさない。
- ・EMだんごを投げ入れる。



- ・一人一人が気を配り、川にゴミを捨てないで何年後のことも考えなければならないと思った。
- ・森も木も大切にその生態系をこわさないようにする。
- ・自分たちの行動で川をきれいにし、上流をできるだけきれいにするため行動する。川を汚すのは自分たちなので自分たちできれいにし、そして原始林を残し、昔からの山や川を残していけば良いと思う。川にやさしいことを一人一人がやれば良いと思う。
- ・落ちているゴミを回収したり、バーベキューをしている人にゴミを捨てないように注意していけば良い。
- ・ポイ捨て禁止。
- ・ゴミを拾う（自然を大切にする！）
- ・地域の人と協力して川や自然を守っていく。これが大事！！
- ・ゴミ拾いをする！木を植える。自然を増やしていく。EMだんごを川に投げる。生物を守る。
- ・ゴミを拾う。
- ・ゴミをほかさない。
- ・一人一人が自然環境に向き合っていくことが大切だと思います。ゴミのポイ捨てや水の使い過ぎをしないなど小さなことから始めていくことが大切になってくると思います。
- ・家庭から出る汚れを少なくする。ゴミ拾いなどのボランティアに参加。川を汚してはいけないことをポスター、新聞で伝える。
- ・ゴミ拾いをする。外来生物を放さない。
- ・生活用水垂れ流しNO。
- ・ゴミを捨てない。
- ・がんばる。
- ・川や山の大切さをたくさんの人に知ってもらおう。
- ・水を使わない。
- ・ゴミをポイ捨てしない！している人がいたら注意する！また、ゴミが捨ててあったら拾う！→川がきれいになる！
- ・一人一人が自然破壊をしないようにポイ捨てなどをやめる！
- ・EMだんごをたくさん作って川に入れる。
- ・木を植える。ゴミを捨てない。
- ・今の環境状態について知る！！
- ・山や川などにゴミなどを捨てない。食べ歩きでゴミなどをこぼさない。
- ・川をきれいにする。
- ・木を植える。
- ・ゴミを捨てない。川にいる生き物を大切にする。
- ・EMだんごを落合池などの上流に投げてきれいにする！！
- ・ポイ捨てをやめる。
- ・一人一人がゴミを捨てないように気をつけて、ゴミを見つけて拾う。できるだけ山をけすらない。
- ・ゴミを捨てないようにする。
- ・川にあまりゴミを捨てない。
- ・ゴミ拾い。下水を川に捨てたりしない。
- ・外来種を減らすこと。

## E グループ



### グループで意見交換「奈良公園で感じたことは」

- ・シカが多かった。臭かった。角が生えてた。
- ・緑が多かった。環境がいいと思った。
- ・河川が多かった。きれいかった。ゴミがなかった。
- ・観光客でにぎやかだった。
- ・子ジカもいた。
- ・ムクロジ（中から竹がはいている木）が不思議だった。
- ・空気が澄んでいた。
- ・枝がそこら中に落ちていた。糞もいっぱい落ちていた。
- ・雌ジカが意外に多かった。
- ・シカが食べないように木の皮に網が巻いていた。

### グループで意見交換「山・森と水辺のつながりを語り合おう」

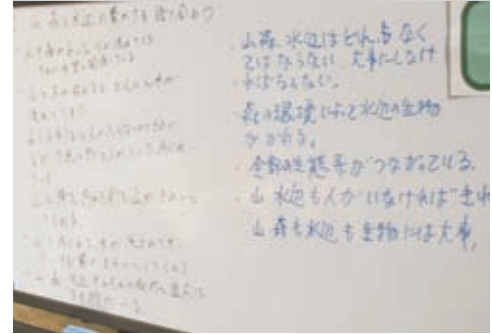
- ・山・川・海がつながっていると思った。琵琶湖も同様だと思った。
  - ・山が元気やから川がきれいであると思った。
  - ・人の手が加えられていないから山の元気が保たれていると思った。
  - ・川をきれいにするには山をきれいにすることが大事だと思った。
- 山が元気とは？
- ・自然がたくさん。
  - ・生態系がいい。
  - ・ゴミを持ち込まない。
- ⇒山と川がつながっている。

### 大きな木をつくろう「山と水辺が元気になるために何ができる」

- ・川だけでなく山にもゴミを捨てないようにする。
- ・自然を好きになろう！
- ・森に植林したりして自然を増やす。
- ・ポイ捨てをしない。

- ・山にゴミを捨てない。外来種を駆除する。
- ・川もキレイに！！
- ・たくさんの人に山と水辺のことを知ってもらおう。
- ・外来生物を減らす。
- ・現状維持をがんばる！
- ・ゴミは持ち帰る。
- ・自然をできるだけ残していく。
- ・ポイ捨てNO！環境汚染NO！外来魚放流NO！
- ・ゴミを回収する。プランクトンを増やしすぎない。
- ・ゴミを絶対捨てない！
- ・山と水辺にゴミを捨ててはいけない。
- ・ゴミ収集車をたくさん走らす。そしてゴミをどうにかする。
- ・生き物のバランスを守る！！
- ・たくさんの木を植える。
- ・川や山にあるゴミをなくす。
- ・一部だけでなく全体を見ることが大切だと思う。
- ・シカのふんを掃除して山と水辺をきれいにする。
- ・川を汚さないようにする。
- ・外来物を減らす。
- ・ゴミを減らす。
- ・山を掃除して山をきれいにする。
- ・ゴミを見つけたら拾う！！
- ・ゴミを拾う。
- ・川を掃除する。
- ・山や川のゴミひろい。地域の人々にゴミをあまり増やさないようにしてもらおうように言う。
- ・ゴミを見つけたら処理する。
- ・ボランティアを作る。
- ・生態系のバランスを保ち。そのバランスを守る！！
- ・どんな生き物がいるか知って、守る！！
- ・山に生えている植物をむやみにとったりしない。
- ・山にも水辺にも水が必要だから水をあげる。
- ・むやみにゴミを捨てない。
- ・川をきれいにする。ゴミを捨てない。川にゴミを捨てない。
- ・山の環境を守る！！
- ・生活のゴミを減らして、汚れた排水を減らす。
- ・山や水辺にゴミが落ちていたら、ほっておかずにちゃんと捨てて、きれいにする。
- ・外来種をこらす！！
- ・多くの人に自然に関心を持ってもらって、今汚れている山の自然をきれいにして山のきれいさを保てば山が元気になると思う。
- ・山や川などにゴミなどを捨てないように地域で呼びかける。
- ・絶滅危惧種を守る。
- ・地域の人にもがんばってもらって、自分たちもがんばる。
- ・外来種をせん滅するべき。
- ・水を大切に飲もう！
- ・食べ物をのこさない。
- ・川とその周辺の掃除を定期的にする。
- ・川を汚すな！
- ・一人一人がゴミを捨てないように気をつける。
- ・川の周辺のゴミをなくす。
- ・植物をきずつけない！
- ・植物を植えよう！
- ・好き嫌いをしない！
- ・ゴミ拾いをしよう！
- ・よごれた水や油のようなものは川に入れない。
- ・山と川の周りなどをきれいにして協力する。
- ・一人一人がちゃんと意識したら川がよごれないと思います。
- ・ゴミを捨てない！！
- ・水辺や山にゴミを捨てたりしてはいけない。
- ・一人一人の関心！+行動！

## Fグループ



### グループで意見交換「奈良公園で感じたことは」

- ・糞がいっぱいあった。
- ・シカが多い。
- ・シカのさわり心地が良かった。ほかほか。
- ・シカが生きるために良い環境。自然が多い。
- ・たくさんの種類の木があった。竹、ムクロジ等。
- ・シカに食べられないような工夫がしてあった。
- ・公園の規模が大きい。
- ・奈良の文化を残しつつ、新しいものがあった。
- ・売店が多かった。
- ・人が多い割には、虫もたくさんいた。
- ・観光地だけど、人がゴミなどを出さないで自然が守られている。
- ・人間が減るとシカも減るのでは。
- ・道路にシカが出てこなかった。
- ・石に案内が書かれていた。
- ・シカせんべいがおやつよりも高い。



### グループで意見交換「山・森と水辺のつながりを語り合おう」

- ・山や森があって、川が流れてくる。それが水質に関係している。
- ・山、森、水辺は、どれもなくてはならない。大事にしなければならない。
- ・山の木が枯れると、どんどん水が流れてしまう。
- ・森の環境によって、水辺の生物が変わる。
- ・山（上流）だと人が入らないのできれい。だが、下流に行くと人が入り、汚れている。
- ・生態系がつながっている。
- ・山に降った汚れた雨を山がきれいにしてくれる。
- ・山、水辺も人がいなければきれい。
- ・山で汚れた水が流されても、川に住む菌がきれいにしてくれる。
- ・山、森も水辺も生物には大事
- ・山、森、水辺、それぞれの場所に適応した生き物がいる。

## 大きな木をつくろう「山と水辺が元気になるために何ができる」

- ・ 上流と同じ水を下流に流す。
- ・ 山は、木や動物をほったらかしにするんじゃなくて、木の量や場所、動物に最適な環境を作っていくって水辺はゴミを捨てずに拾って水辺の生き物の保護や、観察等をしていって山・森・水辺が活性化していくことで守れることにもつながると思います。
- ・ ポイ捨てをしない。環境を調べ、適度に人の手を加える。
- ・ 木が枯れないように川の水をキレイにする。水辺をキレイにするには山をキレイにする。
- ・ ゴミ拾いをしたらいいと思う。
- ・ (山の中)上流は人がゴミを捨てないからきれいだから、中流、下流でもゴミを捨てなきゃ山も川も（海も）きれいになる。
- ・ 山と水辺の周りをきれいにする。
- ・ 買わない物を捨てたりしないようにする。山が汚かったりしたら清掃活動をしたりする。
- ・ 地域にある山をその人たちが整備をして荒れてしまわないようにする。
- ・ ゴミはポイ捨てせずにゴミ箱へ入れる。
- ・ 山を整備してゴミの不法投棄をしないようにする。
- ・ 森林を守るために植林をするプロジェクトに参加したり、森林の整備をする。→土砂災害などの防止にも。ゴミを川に捨てない。
- ・ 人間もゴミを捨てないで世界をきれいに使ったらいいと思います。
- ・ 排気ガスを作らない。
- ・ 木を植える。
- ・ 森を守るためにゴミを減らし、生き物の関係を守る。
- ・ 菌類が分解できないペットボトルやプラスチックを捨てない。←こーゆーのがあるから、海までゴミが流れていく。
- ・ 災害などで管理されていない木が倒れたり、折れたりすることで、人、自然に影響が出ると思うので、木の管理をしっかりしたほうがいいと思う。
- ・ 学校でなどの環境教育を増やす。
- ・ 木の切りすぎに注意。
- ・ 自分はゴミ拾いをしたらいいと思います。
- ・ 水再生浄化センターを作る。
- ・ 植林をする。山や水辺でのゴミ拾い。皆が「水辺にゴミを捨ててはいけない」とおもうこと。
- ・ 川にゴミを絶対に捨てない。生き物の住みやすい環境を作る。E x) ビオトープを作る。
- ・ ポイ捨てをしない！！環境を良くする。
- ・ 人々に自然に対する関心を深めるために、これまでの自分たちの活動を続け、色んな人に紹介する。
- ・ 吉城川は、奈良公園という自然の中にあるからキレイだと思うので、川の周りに少しでも、木などの自然を増やしていけたらいいと思う。
- ・ ポイ捨てをしなかつたらいいと思う。
- ・ ゴミなどを捨てないように、1人1人が気をつける。☆ポイ捨てしない！！
- ・ 山をきれいにしてる過を進めて、川をよりいっそうきれいにする→よって山をキレイにする。
- ・ タバコをなくす。
- ・ ポイ捨て禁止という法律を作る。罰金ポイ捨てしたら300万円。
- ・ 川にゴミを捨てたり、木をあまり切らなければいい。

## 全体交流会



子どもたちから出たたくさんの意見をグループ毎に一つにまとめ、各グループの代表が発表しました。そして、山や森とみんなの活動している水辺がつながっていることを、イメージイラストでもう一度確認しました。



## 山本賢樹リーダーのまとめ



私たちは、山・森、そして水辺が元気になるようにとの思いを込めて、「大きな木」を作成しました。そして各グループで、これからの行動目標を発表しました。みんなの思いが、奈良公園で見たクスノキのように100年先にはもっと「大きな木」になって、山や森、水辺も、もっと元気になっているといいですね！

そして、みんなの思い・考えたことを実行に移して、元気な山や森、そして水辺をつくっていきましょう。

## 山が元気なら水辺も元気！（若手実行委員が制作したイメージイラスト）



おや… 雨が降ってきました。  
地上に落ちた雨はどこにいくのでしょうか。



そうです。山や森にはたくさんの水がたく  
わえられ、川となって流れていきます。

そして川は海へとそそぎ、水はまた空にか  
えっていきます。

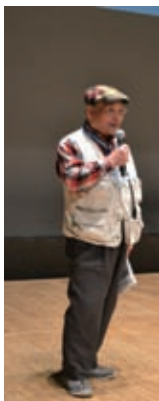


鳥も魚もシカもわたしたちも、すべての生  
き物は水がなければ生きていけません。



私たち水辺の仲間は、山や森、水辺のつな  
がりの中で活動していることを確認しました。  
だから「山が元気なら水辺も元気！」  
古都奈良からのメッセージです。

## 谷幸三会長のまとめ



奈良公園は楽しかったですか？（会場）ハイ。  
機会があれば、もっと時間をかけて奈良公園の自然を観察して  
みてください。

みなさんの発表も見させてもらいましたが、とても素晴らしく、  
感動しました。

グループ別・全体交流会では、「山が元気なら水辺も元気」というテーマについて、山と  
水辺が元気になるために、「木を植える」「ゴミ問題で川が汚れて泣いている」「山や川の生  
き物について考える」などの意見が出ました。大切なことは、人間自身が環境問題を考え  
なければいけないということです。環境をきれいにするのも、汚すのも人間自身の活動です。

事故なく野外活動ができたことも大変良かったです。

またお会いしましょう。



## 閉会式



奈良県の平岡伸之河川政策官が閉会のあいさつをしました

午前中の奈良公園では、小さな川を見ましたが、その流れが佐保川、大和川となり大阪湾にそそぎます。豊かな山が美しい川を育て、きれいな海を育むことが実感できたのではないのでしょうか。小中学生の発表も素晴らしかった。みなさんの取り組みを見聞きして、河川を預かる者として、もっときれいにする取り組みを強めなければと思いました。

また、大学生のリーダーをはじめ、NPOなどのスタッフ、展示ブースに参加いただいた団体や企業、行政関係者の皆様には準備の段階から支えていただきました。感謝申し上げます。これからも川をきれいに、守り・育てる取り組みを続けていきます。ありがとうございました。



次回開催県の兵庫県石田博彰総合治水課長からメッセージが伝えられました。

奈良公園の観察会、グループ別発表会、交流会などきょう一日を通じて、水辺の大切さを実感し、好奇心がさらに高まったことと思います。大学生、NPOの実行委員はじめ、事務局の奈良県など子どもたちのために力を尽くされました。このつながりを大切に、水辺への想い、守り・育てていく活動がさらに多くの仲間たちに広がっていくことを願っています。

来年は兵庫県での開催で10年の節目を迎えます。兵庫県は日本海と瀬戸内海の2つの海に面する近畿唯一の県です。また全国一の数の3万8000箇所のため池があり、水の循環・歴史・文化も多様性に富んでいます。この多様な水辺でさまざまな活動に取り組みみなさんの交流を深める場にしたいと考えています。水辺の発見や感動・成果を発表していただき、さらに交流の輪が広がることを楽しみに、お待ちしております。また兵庫県でお会いしましょう。





## 展示ブース

展示で参加された団体の研究発表などのポスターや、絵画コンクール、海外からの作品などを展示しました。



滋賀短kids (滋賀県)  
「滋賀の食文化について学ぼう！」



鴨川探検隊 西山 和次郎 (京都府)  
「ぼくのかも川さんぽ図鑑3」



「私の水辺」大発表会 中河内地域交流会 (大阪府)  
「中河内地域での水辺の活動紹介」



神戸市立高丸小学校 5年生 (兵庫県)  
「わたしたちの福田川」



神戸市立垂水小学校 (兵庫県) 「川と海から学ぼう」

# 展示ブース



神戸市立菅の台小学校  
3年 (兵庫県)  
「福田川で見つけたこと」



フクレンジャー (兵庫県)  
「福田川に学ぶ」



神戸市立名谷小学校 (兵庫県)  
「福田川を大切に」



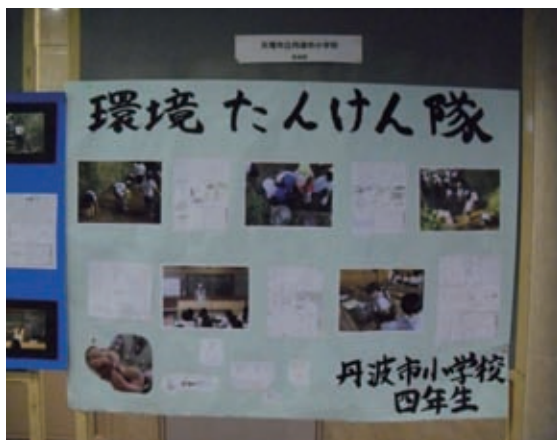
神戸市立伊川谷小学校 (兵庫県)  
「伊川調査隊」



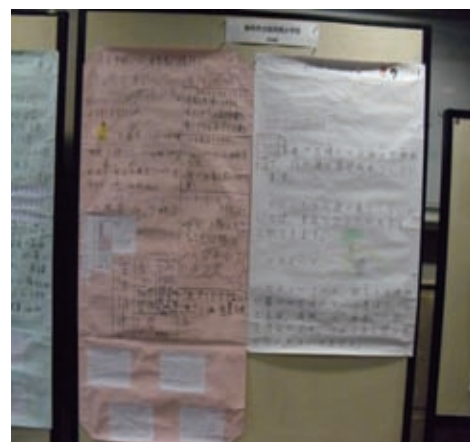
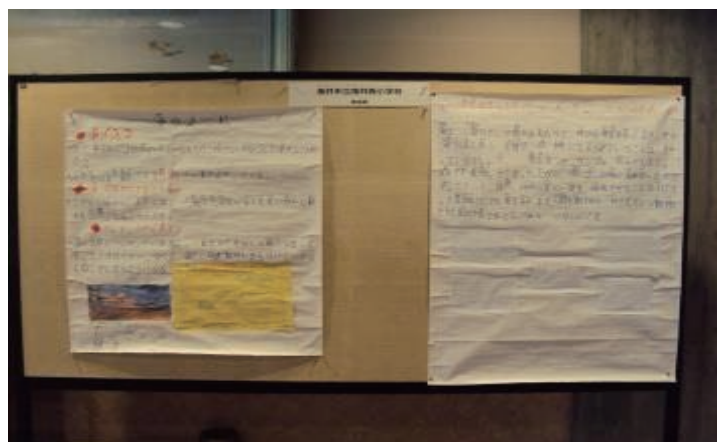
神戸市立西舞子小学校 (兵庫県)  
「みんなの海と川を知ろう」



## 展示ブース



天理市立丹波市小学校（奈良県）「布留川のリバーウォッチング～環境たんけん隊～」



桜井市立桜井西小学校（奈良県）「学ぼう環境 広げようエコ」

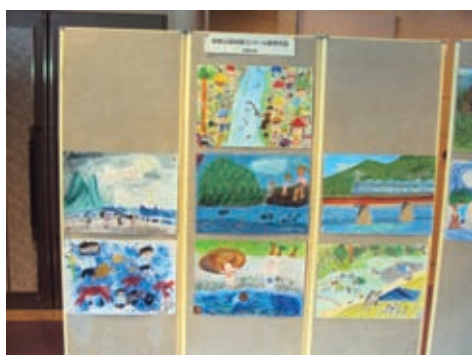
## 展示ブース



元参加型環境教育研究会有志 タイの子どもたちの作品（海外）



大和川「絵・ポスター・作文・写真」コンクール入賞作品（国土交通省）  
「はばたけ未来へ！大和川」



和歌山県絵画コンクール優秀作品（和歌山県）  
「大好き！和歌山の川」

## 体験交流プログラム

国際ホールロビーでは、7つの団体がブースを出し、参加した子どもたちは実験やゲームなどを通じて、楽しみながら水辺の生き物や自然について学びました。



水のおいしさを調べてみよう！  
(株式会社 共立理化学研究所)



出張「三谷生き物図鑑づくり」  
(NPO法人 山野草の里づくりの会)



大和川わくわくフィッシング  
(大和信用金庫)



山が育む美しい川  
(奈良県農林部 森林整備課)



水辺のいきものとふれあおう！  
(橿原市昆虫館)



大和川源流体験ツアーの紹介  
(NPO法人奈良 NPO センター)



尼崎の海と大地をつなぐ命の循環プロジェクト  
(尼海の会)

### ●体験交流プログラムスタッフ



新 元秀さん



水野 知代さん

## 当日配付資料・参加記念品



ロゴ入り記念ボールペン（拡大写真）



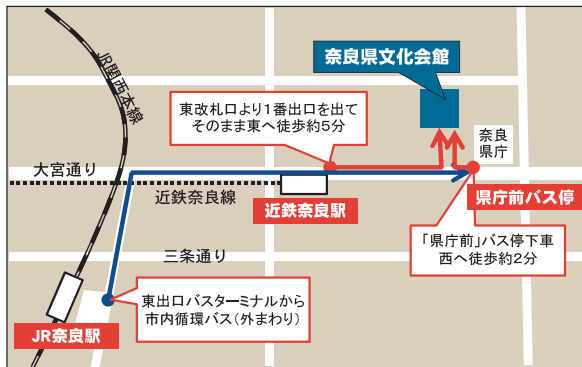


近畿各地からたくさん子どもたちが奈良県奈良市に集まって、身近な水辺で観察したことや、体験したこと、取り組んだ活動などを発表・発信します！子どもたちの発表や話し合いを聞いていただき、「水辺」のことを考えてみませんか？みなさんの参加をお待ちしております。

日時：平成28年1月23日(土) 10:00～16:00 (9:20受付開始)

会場：奈良県文化会館 〒630-8213 奈良市登大路町6-2

- 近鉄奈良駅：東改札口より1番出口を出てそのまま東へ徒歩約5分
- JR奈良駅：東出口バスターミナルから市内循環バス(外まわり)に乗車、「県庁前」バス停下車、西へ徒歩約2分



↑ 荒池から雪の春日山原生林を望む

プログラム：雨天の場合は現地体験交流会を中止し、プログラム及びタイムスケジュールを変更しますので、ご了承ください。(開始・終了時間に変わりはありません。)

- 第1部 開会式(10:00～10:35)
  - ・開会宣言、参加団体紹介、進行説明、講義「奈良公園の生態系」
- 第2部 現地体験交流会(10:45～12:15)
  - ・「奈良公園」で自然を体験しよう！
  - ・「山・森」と「水辺」のつながりを感じよう！
- 第3部 グループ別発表会(12:55～14:00)
  - ・ポスターなどを使って日頃の活動を発表しよう！
  - ・グループみんなの発表を聞いた感想を話し合おう！
- 第4部 グループ別交流会・全体交流会(14:10～15:15)
  - ・「水辺」についてみんなで考えよう！
  - ・みんなで1日学んだ「証」を作ろう！
- 自由参加企画
  - ・体験交流・展示コーナー(12:15～16:00)



※詳しくは、事務局HPをご覧ください。⇒<http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=14576>

主催／近畿「子どもの水辺」交流会実行委員会

(近畿府県の水辺活動団体等、近畿の学生、近畿地方整備局、近畿各府県等、河川財団、近畿建設協会)

後援／近畿農政局、近畿地方環境事務所、近畿各府県教育委員会、近畿各政令市、近畿各政令市教育委員会、琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会、琵琶湖・淀川流域圏連携交流会、奈良新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送

## 第9回 近畿「子どもの水辺」交流会in奈良 参加団体

### 滋賀県

- 下之郷遺跡キッズクラブ『GO Kids 』
- NPO法人 蒲生野考現倶楽部
- TANAKAMIこども環境クラブ
- アイキッズ ～エコアイデアキッズびわ湖～
- いきものみつけ寺子屋
- 渋川小学校生き物学習実行委員会
- なかつ野洲川たんけん隊
- ホテルの学校

### 京都府

- 親子川の学校 (木津川管内河川レンジャー・NPO法人 やましろ里山の会)
- 神谷 知宏
- 木津川川ガキ団 (木津川管内河川レンジャー・NPO法人 やましろ里山の会)
- 京都市立静原小学校
- こども海ごみ探偵団
- 西京極児童館自然探検隊2004
- 宇治市立広野中学校 科学部

### 大阪府

- 永寿小学校ふれあいルーム かわっばクラブ
- 川とあそぼう♪大和川クラブ
- 八尾市立東中学校

### 兵庫県

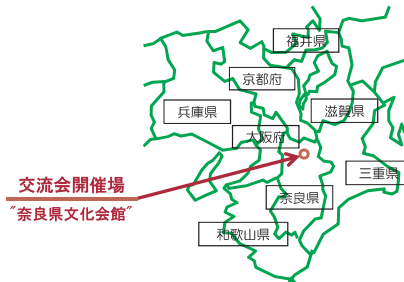
- アシレンジャー
- 三田市立武庫小学校さかな委員会
- 自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ
- 玉ーアクアリウム (玉津第一小学校)
- 三浦 悠里
- れいんぼう☆キッズ

### 奈良県

- 明日香自然観察クラブ
- 橿原市立畝傍中学校 科学部
- 学校法人奈良学園 奈良学園中学校

### 作品展示

- 滋賀短Kids (滋賀県)
- 鴨川探検隊 西山 和治郎 (京都府)
- 「私の水辺」大発表会 中河内地域交流会 (大阪府)
- 神戸市立高丸小学校 5年生 (兵庫県)
- 神戸市立垂水小学校 (兵庫県)
- 神戸市立管の台小学校 3年 (兵庫県)
- 神戸市立名谷小学校 (兵庫県)
- 神戸市立伊川谷小学校 3年生 (兵庫県)
- 神戸市立西舞子小学校 (兵庫県)
- フクレンジャー (兵庫県)
- 天理市立丹波市小学校 (奈良県)
- 桜井市立桜井西小学校 (奈良県)
- 和歌山県絵画コンクール優秀作品 (和歌山県)
- 大和川「絵・ポスター・作文・写真」コンクール入賞作品 (国土交通省)
- タイの子どもの作品 (海外)



### 【お問い合わせ先】 ※詳しくは、お近くの下記問い合わせ先へ連絡願います。

- 国土交通省 近畿地方整備局 河川部 地域河川課  
TEL : 06-6942-4407 FAX : 06-6942-1867  
E-mail : chkas01@kkr.mlit.go.jp
- 福井県 土木部 河川課  
TEL : 0776-20-0480 FAX : 0776-20-0696  
E-mail : kasennka@pref.fukui.lg.jp
- 滋賀県 土木交通部 流域政策局 河川・港湾室  
TEL : 077-528-4154 FAX : 077-528-4904  
E-mail : ha04@pref.shiga.lg.jp
- 京都府 建設交通部 河川課  
TEL : 075-414-5288 FAX : 075-432-6312  
E-mail : kasen@pref.kyoto.lg.jp
- 大阪府 都市整備部 河川環境課  
TEL : 06-6944-9306 FAX : 06-6949-3129  
E-mail : kasen-g26@sbox.pref.osaka.lg.jp
- 大阪市 建設局 下水道河川部 河川課  
TEL : 06-6615-6839 FAX : 06-6615-6583  
E-mail : la0028@city.osaka.lg.jp

- 兵庫県 県土整備部 土木局 総合治水課  
TEL : 078-362-9261 FAX : 078-362-3942  
E-mail : chisui@pref.hyogo.lg.jp
- 奈良県 県土マネジメント部 河川課  
TEL : 0742-27-7504 FAX : 0742-22-1399  
E-mail : river-29@m4.kcn.ne.jp
- 和歌山県 県土整備部 河川・下水道局 河川課  
TEL : 073-441-3134 FAX : 073-433-2147  
E-mail : e0804001@pref.wakayama.lg.jp
- 三重県 県土整備部 河川課 河川計画班  
TEL : 059-224-2682 FAX : 059-224-2684  
E-mail : kasen@pref.mie.jp
- 公益財団法人 河川財団 近畿事務所  
TEL : 06-6942-2310 FAX : 06-6942-2118  
E-mail : info-o@osaka.kasen.or.jp
- 一般社団法人 近畿建設協会  
TEL : 06-6941-0174 FAX : 06-6941-1742  
E-mail : koeki@kyokai-kinki.or.jp

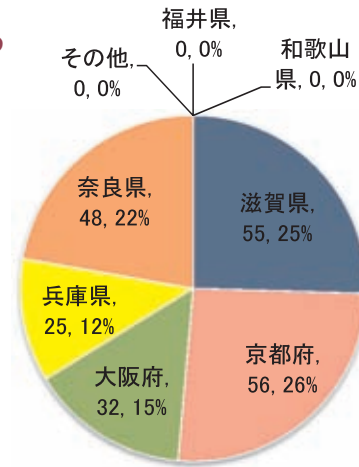


近畿「子どもの水辺」交流会は、公益財団法人河川財団(河川整備基金)、一般社団法人近畿建設協会の助成を受けています。

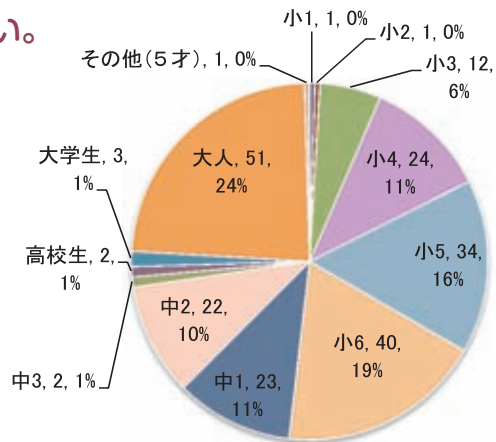


## 交流会 アンケート結果

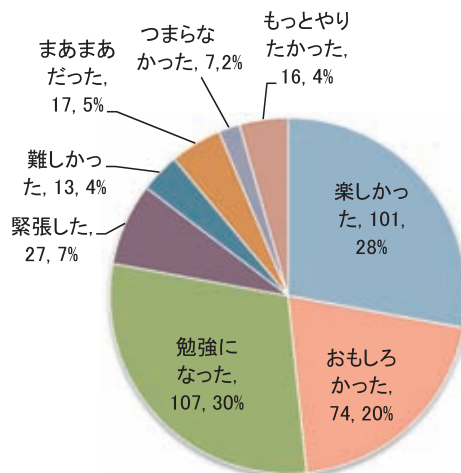
### 1. あなたのお住まいの府県はどちらですか？



### 2. あなたの学年を教えてください。



### 3. 交流会の感想を聞かせてください。(複数回答)



#### 4. 交流会で「楽しかった・よかった」のは何でしたか？感想を書いてください。

<子ども>

- ・シカとふれあえて。【2人】
- ・シカをもふもふしたこと。
- ・シカにあって、発表したから。
- ・シカにせんべいあげたこと。シカに21回さわったこと。
- ・シカのことがよくわかった。
- ・奈良公園でシカとふれ合えたこと。【2人】
- ・シカに会えたこと。写真いっぱいとれた。
- ・シカと遊んだこと。【4人】
- ・シカの行動がおもしろかった。
- ・シカとふれあえて楽しかった。【2人】
- ・シカ。
- ・シカと遊ぶのが楽しかったです。
- ・シカと遊べて。
- ・シカが可愛かった。
- ・シカともふれあいたし、今まで知らなかったことをいっぱい知れた。
- ・奈良公園でシカとふれあったことが楽しかった。
- ・奈良公園の子ジカがかわいかった。
- ・シカとふれ合って、楽しかったです。いろいろ行って、楽しかったです。
- ・奈良公園のシカをなでたこと、散策したこと
- ・シカに会えた。
- ・不思議な木の上に、竹があるのが面白かった。
- ・奈良公園。【3人】
- ・奈良公園が楽しかった。【3人】
- ・奈良公園で遊んだから。【2人】
- ・奈良公園の散策。【3人】
- ・奈良公園がとっても楽しかった。
- ・奈良公園に行ったのが楽しかった。【2人】
- ・フィールドワーク。
- ・フィールドワークでいろいろな自然のすばらしさを知れたこと。
- ・奈良公園の観察会です。理由は自然とふれあえたのと初めて行けたからです。貴重な経験になりました。ありがとうございました。
- ・奈良公園で観察できたこと。
- ・奈良公園を回ったこと。【2人】
- ・奈良公園で今住んでいるような所でなかなかみられない緑がたくさん見られた。
- ・奈良公園の観察でシカとふれあえたこと。
- ・奈良公園を案内してもらったこと。シカがかわいくてふれあうのが楽しかった。
- ・いろんな木をみたのが楽しかった。
- ・木の中から竹がはえていたり、ムササビがいることを知ったりしてすごく楽しかったです。
- ・奈良公園で歩いたり、川などの話を聞いたことや発表することです。

- ・交流会は楽しかったです、その理由はシカがちょっとだけさわれたのが楽しかったです。
- ・奈良公園に行って教えてもらったのがよかった。
- ・奈良公園に歩き出したこと。
- ・奈良公園の知らなかったことを知れた。
- ・特にみんなで奈良公園の交流がよかったです。
- ・奈良公園の自然研究がすごく楽しかった。
- ・奈良公園の散歩。
- ・奈良公園でのフィールドワークが楽しかったです。
- ・奈良公園にも食物連鎖があり、自然ができているんだなと思った。
- ・奈良公園の水辺散策がもう少し欲しかった。
- ・奈良公園を歩いたこと。
- ・日頃見ている奈良公園について今日くわしく知れてよかった。
- ・自分たちの発表ができたこと。他の人たちのも聞いた。
- ・みんなでいろんなことについて考えることです。
- ・たくさんのお話をきけたこと。
- ・いろんな人としゃべれたこと。
- ・いろんな地域のことがたくさん知れてよかったです。自分たちのことも知ってもらえてよかったです。
- ・自分たちでは学べないようなことがほかのグループの発表で分かったこと。
- ・いろいろなチームの考えが聞けて良かった。
- ・ほかのところでやっている人たちのことをき聞いた。
- ・それぞれの活動発表で、どんなことをしているのかを、くわしく知ることができて、勉強になった。
- ・みんなが思っていることが分かってよかった。
- ・いろいろな活動をしている人たちと会えてよかった。
- ・他県とふれあえたのでよかったです！！
- ・いろいろな人と交流できてよかったです。
- ・今日は緊張したけどどうまくいってよかったです。
- ・みんなで交流でき、みんなの活動がわかりよかった。
- ・練習より大きな声で言えてよかった。
- ・ホテルの学校の発表がうまかった。
- ・色々な人の発表を聞いた。
- ・あんな大きな声が出るなんて思いませんでしたけど、出ていろんなことにふれあえてよかったです。
- ・他の人の活動している所のいろいろなことを聞いたのがよかった。
- ・みんなが調べたことを聞けて良かった。
- ・ほかの人の発表を聞けること。
- ・ゴミのことをいっぱい話せた。
- ・緊張したけどできたのでよかったです。
- ・Aグループでの発表。
- ・いろんな団体のやっていることがわかったから。
- ・グループ別交流会が楽しかった。
- ・いろんなグループの意見や調べたことを聞いたこと。
- ・発表したこと。

- ・ 交流活動。
- ・ 他の学校の活動の様子を知ることができてよかった。いつもは考えていなかったことを考えられるようになった。交流できて楽しかった。
- ・ みんなすごく大きな声でむずかしいこともたくさん発表していたから。
- ・ 自分の発表。
- ・ 他の学校の人といろんなことをして楽しかった。
- ・ 発表するときドキドキしたけどやってみたらとても楽しかったです。
- ・ 発表でいろいろ質問をもらった。
- ・ ほかの学校の近くの地域のことを詳しく知れたのがよかった。
- ・ 他の団体の発表を見たこと。
- ・ 交流会でとても楽しかったです。よかったところは、団結していた。
- ・ 他の意見が聞けてよかった。
- ・ やはり、みんなと出会い、意見を出し合い、交流を深めることが出来てよかった。
- ・ 他の学校や人々の意見をたくさん聞くことが出来、楽しかったです。
- ・ 自分たち以外にも自然の取り組みをしている人に会えてよかったです。
- ・ 他のグループの活動がわかった。
- ・ いろんな県の活動を知れた。
- ・ いろんな団体の発表がきけた。
- ・ 他のグループの活動内容を知れてよかった。
- ・ いろいろな意見が出てよかった。【2人】
- ・ 交流会で色々な事を知れておもしろかった。
- ・ グループ別発表会で、どのメンバーも大きくポスターを工夫しているのがよく分かったし、ほとんどのメンバーが手書きで、すごくよかったです。
- ・ グループ別発表会で感想で選ばれたことです。
- ・ 交流会ではいろいろな人とふれあって楽しかったし、勉強になった。
- ・ いろいろなことをしれたし、いろんな木や発表もきけたし、他の人のをきいて新しい発見ができたから。
- ・ たくさんの人とみんなて意見を出しあったこと。
- ・ いろんな人と交流できた。
- ・ 皆と意見を交わすことができたこと。
- ・ 他の学校の子と交流できて楽しかった。
- ・ 発表がきちんとできてよかった。
- ・ いろんな人の意見をきけた。【2人】
- ・ みんなの発表を見るのがおもしろかった。
- ・ 知らないところの話を聞いた。
- ・ 自分も前回の交流会よりたくさん発言できた。
- ・ 普段、あまり他の団体と交流がなかったので良い機会となった。
- ・ 川のゴミで人を傷つけてしまう。
- ・ いつもとちがう川も知れてよかった。
- ・ 魚のことをいっぱい知っていたけど、今日これを見て、魚のこともっと知れてよかったです。
- ・ いろいろな川の事が分かったこと。
- ・ それぞれの地元の河川についてしっかりと交流することができた。
- ・ 他の水辺で活動している団体の活動をしれてよかった。

- ・みんなが住んでいるところの近くの水辺に関してのことを聞いてよかった。
- ・色々な意見があり、川をきれいにするには〇〇すれば良い」という意見がたくさんあり、とても勉強になった。
- ・みんなの研究の発表を聞いて勉強になった。みんなで水辺をきれいにする方法を考えたので勉強になった。
- ・川や水辺のことを考えられて良かった。いろいろな問題点を解決していくのが楽しかった。
- ・川のことについて学べたこと。
- ・いろいろなこと（山、水、川のこと、生き物）を学べて楽しかった。
- ・いろんな生物や植物、川が知れてよかった。ほかの県のこと知れて、よかった。
- ・川や山のこと話ができ良かったです。
- ・友だちができた。【2人】
- ・他団体の調査している川について知れたし、新しい友達ができ良かったから楽しかった。
- ・体験ブース。
- ・いろいろなポスターがあって楽しかった。
- ・展示ブースの展示物
- ・化石を体験をしたこと
- ・化石を発掘したり、発表を聞いたりした。
- ・会長さんののりがよかった。
- ・おにいさんチョータイプ。
- ・みんなセンスよい。
- ・リーダーの人がおもしろかった。
- ・全体的におもしろかった。
- ・兵庫行きたい。
- ・わたしは今日とても楽しいなあーと思いました。
- ・ない。【2人】
- ・いろんな事を見れたからおもしろかった。
- ・みんなとてもむずかしいことをしていたと思う。
- ・出てよかった。
- ・子ども達が生き生きと活動する姿を見ることができました。また、他団体がどのような活動をしているのかを知るよい機会になりました。
- ・小中学生が自分の活動に対して、自信を持っている姿や他団体の活動を聞いて刺激を受けている姿を見て。
- ・あまり川とは関係がなかったような気がしたけど、奈良の自然と歴史はとても興味深く楽しめた。
- ・おもしろく話してくれたからです。
- ・勉強になってあたらしいことをおぼえた。
- ・色々な事が聞いてよかった。
- ・ふつうによかった。
- ・谷さんの話。【2人】
- ・小中学生が明るかった。
- ・無回答。【2人】

<大人>

- ・たくさんの人々の意見が聞けたこと。

- ・発表交流会も皆さん工夫して発表されていました。
- ・他団体のがんばりや活動アイデアがきけてよかった。
- ・各地域で行われていることがわかり、勉強になった。
- ・他の地域の活動が聞けて子どもたちも刺激を受けたようでした。
- ・子ども達はよく勉強してまとめられていたと思う。
- ・他のグループの活動を知って勉強になった。
- ・子供たちが元気に発表していた事。
- ・各地の取り組みが学べたのが、とても良かった。
- ・自分たちが調べていたテーマだけでなく、いろんなテーマでの話が聞くことができてよかった。
- ・それぞれの発表。【2人】
- ・ほかのグループの発表が参考になった。
- ・グループ別発表会と発表ポスターなどがよかった。
- ・それぞれの深い研究がとても興味深かったです。
- ・どのグループもすごく勉強していて、大変良かったと思います。
- ・各グループそれぞれユニークなアイデアを出し合ってわかりやすい発表が見られ大変良かったです。
- ・多くの方と知り合えたこと。
- ・色々な流域の調べたことが聞けて良かったし、中学校の生徒さんが小学生にもわかりやすく水質調査の試薬の事を説明していて、小学生も退屈せずに過ごせていたこと。
- ・普段は自分たちだけの活動になりがちですが、交流の場を持つことで刺激になりました。
- ・水つながりていろいろな団体の活動が聞けて良かったです。
- ・子どもたちの良い経験になった。他の地域の活動が知れて参考になった。
- ・子どもたちの発表良かったですね。そのあともう少し交流があってもよかったかな。(子供に答えられない質問は大人に答えるようにすればよかった)
- ・子供達がいきいき発表しているのが最も良かった。誰よりも彼らが楽しんでくれないと次はないと思っています。様々な感性でいろんな意見が出て、ここの意見を封殺せずにまとめるのは何度見ても難しいと感じます。スタッフの方々のご尽力の賜物と思います。
- ・他団体の子どもの発表がきけたこと。
- ・どのグループも日々の活動がわかり、楽しく発表を聞くことができた。司会の学生さんの一生懸命さは伝わったが、無理に感想を引き出そうとしてかえって、子どもたちは緊張していたのか重い空気になってしまっていた。
- ・他府県の色々なクラブの活動発表がよかった。どのクラブもがんばっている事が知れてよかった。勇気付けられました。
- ・グループ別発表会。
- ・自分達の活動内容を他の人に伝える為にそれぞれが工夫していて楽しかった。グループ別発表の感想については子供に自分の言葉で意見や感想を話せたほうが良いと思う。
- ・自分たちのしてきたことの発表。
- ・実際に自然が見れたこと。
- ・よく調査されていて、おもしろかった。散策も良かった。
- ・奈良公園の散策が良かった。
- ・午前中のシカ観察。
- ・子ども達がそれぞれに視点を持っていると感じられたこと。
- ・奈良公園の散策では、見たことのない木や実をみつけられた。シカがお利口でした。山のシカとは違う。

- ・奈良での散策、外での観察会は奈良ならではの企画でとても良かったです。
- ・奈良公園の散策の試みは良かったと思います。
- ・フィールドワークできたことは良かった。実際に自分の目で見るということは大切。
- ・あんな大きな川（大和川）が、あんなに小さな源流だとは知らず、びっくりしました。そんなびっくりが「生」で体験できたことが、本当に大人も楽しかったです。奈良ならではの交流会でしたね！
- ・奈良公園を歩いたこと。水辺の活動のために山や森を思うことがとてもいいことだと思いました。
- ・生態系の話（谷先生）。
- ・谷さんの生態系講座の話がおもしろかった。
- ・大学生の若者たちがてきぱきと力をはっきできていたと思います。
- ・子ども達が多面的にものごとを捉えていることが実感できたこと。その進行を大学生がやっていることも大変よいと思います。
- ・大きくなっても続けていけるように大人が協力すべきだ。
- ・新しく知ったことがたくさんあった。
- ・日頃の活動の場として「交流会」はとても意義のあるものだと関心しました。
- ・知らないことがたくさん知れて良かったです。
- ・普段、経験できないことが出来て良かったです。
- ・体験ができる出店
- ・「水辺」を共通のものとして、これ程まではば広く、色々な取り組み、調べが出来ることが面白いと思った。
- ・自然への尊敬の念が高まった。効率の求められる世の中では味わえない地球のいとなみが感じられた。
- ・無回答。【5人】

## 5. 交流会に参加して、みんなに伝えたいメッセージを書いてください。

<子ども>

- ・また会おう。
- ・またお願いします。
- ・みんな、また次回も交流しよう。
- ・また機会があればきたい。
- ・またきます。【2人】
- ・もういけないから残念。
- ・来年も楽しみにして。
- ・来年は受験生で参加できないかもしれませんが、小学生の皆さんは水質調査などを引きつづきががんばってください。
- ・また、次の発表会では2年生はいませんが、科学部としての意見を発表して、他の人の意見も聞きたいと思いました。
- ・次もすごい活動を…
- ・来年にも参加して私たちとともに、今年よりもっとすばらしい発表にしようねと伝えたい。
- ・とてもたのしかったのでまた参加したいと思った。
- ・また参加したいです。【4人】
- ・楽しかった。またやろうです。
- ・交流会はとてもためになりました。また来たいです。
- ・またあそぼう！！
- ・これからも勉強しよう。
- ・とても勉強になりました。【3人】
- ・とても普段にいかせる勉強だと思った。
- ・たくさん勉強し、いろんなことが知れて良かった。
- ・ほかの県の発表が勉強になった。
- ・いい勉強になりました。ありがとうございました。
- ・自然を大切にしよう！
- ・ゴミをすてないで！
- ・これからも山や川を大切にしていきたい。してってください。
- ・山と水辺を大切に！
- ・山、水（川）を大切にしてください。
- ・自然を大切にしてほしい。
- ・環境保全にできることからコツコツと取り組んでほしい。
- ・これからも自然を大切にしてください。
- ・今、山や水辺を大切にしないと未来が大変だよ！！
- ・これからも環境を大切にしてほしい。
- ・いろいろな努力で川の水がキレイになること。
- ・川を大切にしてほしい。
- ・外来種をやっつけよう。
- ・みんなで川をきれいにしよう。
- ・ごみ拾いがんばろう。



- ・これからも山や川をきれいにしていきたいと思います！
- ・ゴミをへらそう！
- ・自然をみんなで守ろう。
- ・みんなの地球は、みんなで守ろう。
- ・川は自分たちが意識すればきれいにできること。
- ・川をもっときれいに自然にしてほしい。
- ・もっと川をきれいにするためにがんばろう。
- ・これからはポイ捨てなどをしないようにしたい。
- ・自然がどれだけ大切なことか知ってほしいです。
- ・ゴミをすてたらいけない。
- ・山や海にはゴミをすてないでほしい！
- ・山と海はつながっている。キレイにするためにはごみをすてない。
- ・ポイ捨てはダメだと思う。
- ・これからも自然を大切にしていよいよかん境で生活したいです。
- ・もっとポイ捨てをしないようにしてほしい。
- ・川をきれいにしよう。
- ・地域の人々で協力して水辺を残しているのだということ。
- ・外来種は駆除する。
- ・川をきれいにするといいことがいっぱいあります。
- ・川の大切さやみんなのとりくみや工夫を伝えたいし、なにより川のためにたくさんの工夫をしていることです。
- ・川を大切に！【2人】
- ・山や川をこれからもきれいにしてい自然を大切にしていきたいと思います。
- ・山と川をきれいにしよう。
- ・川のことをもっと知ってほしい。
- ・自然のことをしてほしい。
- ・ホテルだけでなく、いろいろな生物がすめるように自分でできることを心がけてください。
- ・自然を大切にするため、がんばってね。
- ・今多くの生物が絶滅しかけていること。
- ・ゴミのポイ捨てはダメ！
- ・里山を守るために、1人1人の意識が大切。
- ・みんなきてね。
- ・おもしろいからきてほしい。
- ・緊張するけど、とてもたのしいから来てください。
- ・自然の尊さを実感できる良い機会なので、来年もぜひ参加してください。
- ・みんな参加して。
- ・ここに来たら、いろんなことを知って、環境のことも考えられるよ。
- ・ぜひきてみてください。
- ・楽しいので参加して下さい。
- ・他の人も参加してください！
- ・外の川についてわかってとてもよかったです。
- ・いろいろなことが知れてうれしかったです。
- ・みんなの発表が聞いて、おもしろかったです。

- ・みんなの活動を知ることができてよかったです。
- ・1つ1つくわしく発表していて、すごかったからです。
- ・他の人もいろいろなことを調べていてすごかった。
- ・いろんな発表を聞いて人それぞれ思っていることをしれてうれしかった。
- ・みんなが住んでいる近くの水辺をこうしたい！という気持ちが伝わりました。
- ・みんな、とても上手でした。また、聞きたいです。
- ・もっとみんな仲良くなりたかった。
- ・みんなの意見がよかったです。
- ・いろいろな意見を出し合えて「こんな意見もあるんだなぁ」と思ったこと。
- ・自分たちが調べていることとちがうことをたくさん聞けたので、とても参考になりました。
- ・近畿内でもいろんな学校がいろんな研究をしていること。
- ・シカがかわいかった。
- ・シカとあそぶのが楽しいよ。
- ・もっとシカのことを知りたいです。
- ・次はシカをさわれるようになりたいです。
- ・下之郷も来てください！！
- ・木津川にきて見てください。
- ・これからもよろしく。
- ・発表おつかれさまでした。【2人】
- ・大学生のみなさんへ、今日は、本当に、お忙しい中ありがとうございました。
- ・今日はみんなおつかれさまです。これからもがんばりましょう。
- ・楽しかった。みんなおつかれさまでした。
- ・がんばれ。
- ・1,2年生がんばれ。
- ・これからも、それぞれの場所でいっしょにがんばりましょう。
- ・今日はありがとうございました。
- ・いろいろ見せていただきありがとうございました。
- ・活動がんばってください。
- ・学校では「変わった子」と思われている子ども達の居場所としてあり続けてくれたら…と思います。これからも頑張ってください。
- ・小学生、中学生がこのような場で発表すること、地域で活躍することは、周りの同世代のみでなく大人達にも強い影響を与えたいと思います。これからもこのような場での発表を続けてほしいです。
- ・水辺は近畿全体を一つにしているということ意識して今後の活動に励んでほしい。
- ・ありがとう！
- ・みんなよくがんばりました。
- ・なし。【12人】
- ・楽しかったこと。
- ・いせきもエエデー。
- ・このような取り組みを大切にしていく。
- ・おもしろいけど後からはつかれる。
- ・たのしかったよ。【3人】
- ・よかった。

- ・自然に学ぶということは、大切なことだと思うし、他の人にも知ってもらいたいと思いました。
- ・ほかのグループも頑張っていて、ひろめてほしい。
- ・バイバイ。
- ・水辺の楽しさを知ってほしい。
- ・とてもたのしい時間ができました。
- ・交流会は楽しい。
- ・楽しいです。
- ・みんなに関心をもってほしい。
- ・この交流会はなかなか楽しかったです。
- ・今回初めてきたけど予想以上に楽しかったです。また、いろいろなことを教えてもらってうれしかったです。
- ・よかったよー。
- ・これからも、コツコツと活動を続け、沢山の子供達とこれからも関わっていききたい。
- ・みんなこれからも続けてほしい。
- ・無回答。【9人】

#### <大人>

- ・ゴミをポイ捨てしない。
- ・自然を壊さない。
- ・自然を媒体に生かされている感謝を感じてください。
- ・川をよごさない活動が重要である。
- ・川はみなどこかでつながっている。大切にしなければならない。
- ・自分たちでなく、次の世代へ残すために、大切にしなければならないことを、今いちど考えてみたいですね。
- ・生物の人為的移動は環境破壊につながるということをよく考えておしてください。
- ・皆が自然を守るように行動願いたい。
- ・一人一人意識を高く持って生態系を壊さないように…地球を守っていききたい。
- ・みんなもゴミを減らしましょう。
- ・来年もがんばりましょう。
- ・Aグループのまとめの中で川にまつわる話を今度調べてきてほしい。来年度は生き物調査にプラス過去の川について調べてきたいと思った。
- ・川をきれいにしていく工夫が聞けて良かった。次回、又取り組みを交流できたらと思います。
- ・今後も継続して続けていってほしいと思います。
- ・知る→学ぶ→伝えるを大切にこれからも活動したいです。
- ・これからも続けていくことを切に願います。
- ・来年10回目という節目でもあり、今まで活動してきた事に対するまとめのようなものが必要に感じます。
- ・川のごみを発表したグループがあったが、生き物等水辺のすばらしさを学ぶ課程で汚濁やごみなどにも目を向けてすばらしい自然を残すための活動をつなげてほしい。
- ・水辺のことについて発表する場がある。水辺のことを発表したいし、教えてほしい。
- ・もっと一般に子供たちに見に来て欲しい。子供同志で県をまたいで発表する機会なんてめったに見られないものだから。発表する場面を見ると、子供たちのよい刺激になると思う。

- ・フィールドワークの時間を取った分、グループ発表の時間が短く、十分、質問の時間がもらえなかったのが残念だった。
- ・時間を守ることをぜひ教えてほしい。せっかくのグループ別発表会が発表のみで終わったことが残念です。
- ・2階の展示コーナーへの案内が不十分でアクセスしにくかったため、見に行った人が少なかったように感じました。
- ・子ども中心で、司会はほとんど話さなくてよいと思う。京都大会も同じような流れだったので、大変残念に感じた。ぜひ改善してほしい。
- ・本当におつかれさまでした。
- ・各地でがんばってこれからも活動がんばりましょう。
- ・これからもみんなで力を合わせてがんばろうね。
- ・若い人たち、これからもがんばって続けてください。
- ・興味を持って仲間の輪を広げよう。
- ・川的环境について、生き物について。
- ・川は友達！友達がつくれる場所。
- ・水辺のいろいろな生物が勉強できる。
- ・このような活動があるということを知らなかったから伝えていきたいです。
- ・自然と触れる時間をみんなに持ってほしい。
- ・福井県からの参加団体がなくて残念です。
- ・これからも地元の川を愛し、交流して学び合いましょう。大人も勉強になります。
- ・何よりも自分たちが楽しく活動してください。楽しんでいる限り、人は集まってくれます。願わくば、ずっと楽しい山・川・海を続けていけますように。
- ・子どもたち同士の交流が、もっとさかんになるといいですね。
- ・みなさんのステキな活動が続いていくといいなと思います。
- ・9回目となりましたが、参加した子供達が他のグループの子供達と交流会以外でもつながっていくと良いなと願います。小中高大、社会人と成長していく中で、その時に水辺について、環境について等考えられる人間に育ってほしいです。
- ・無回答。【17人】

## 6. また参加したいですか？

